本文

○軍令

陸軍軍令第八號

工兵操典第一編及第二編ヲ廢止ス

陸軍軍令第九號

築營教範

（條文略ス）

陸軍軍令第十號

野外要務令

（條文略ス）

陸工兵操典中廢止ノ件ヲ定メ之カ施行ヲ命ス

御名御璽

明治四十年十月二十二日

陸軍大臣　子爵寺內正毅

陸築營教範ヲ制定シ之カ施行ヲ命ス

御名御璽

明治四十年十月二十二日

陸軍大臣　子爵寺內正毅

陸野外要務令ヲ改定シ之カ施行ヲ命ス

御名御璽

明治四十年十月二十二日

陸軍大臣　子爵寺內正毅

○告示

內務省告示第百十一號

明治四十年內務省告示第九十一號ハ本日ヨリ之ヲ廢止ス

明治四十年十月二十二日

內務大臣　原敬

大藏省告示第百七十五號

滅失又ハ紛失ニ因リ效力ヲ失ヒタル記名國債證券左ノ如シ

明治四十年十月二十二日　大藏大臣　法學博士男爵阪谷芳郎

證券種別	額面金額種類	記號番號	附屬利札代證券交付年月日	記名者	備考
軍事公債證書	百圓	為四九五	明治四十年六月渡以降九月十日	大穗太郎	明治四十年六月渡一期分利札ニ對シテハ同四十年九月十日代現金仕拂濟
同	五拾圓	同五三七	同三十九年六月渡以降同四十年九月四日	柴田元之進	明治三十九年六月渡ヨリ同四十年六月渡ニ至ル二期分利札ニ對シテハ同四十年九月十九日代現金仕拂濟

大藏省告示第百七十六號

丸龜稅務監督局管內三島稅務署ヲ明治四十年十月二十三日愛媛縣宇摩郡三島町千三百五十八番地ヘ移ス

明治四十年十月二十二日　大藏大臣　法學博士男爵阪谷芳郎

本文 7295 号

司法省告示第六十三號

明治三十九年十二月二十九日愛媛縣宇摩郡金砂村戸籍役場備附ノ戸籍簿ノ一部滅失シタルニ付左ノ各號ニ該當スル者ハ明治四十一年一月二十一日迄ニ戸籍吏ニ届出ヲ爲スヘシ

但届出ヲ爲スニ付詳細ナル手續ハ戸籍役場又ハ監督區裁判所ニ就キ承合スヘシ

第一　金砂村役場ニ左記ノ届出ヲ爲シタル者

同村一三八戸　石川喜平太長男繁松ノ出生届

同村一四八戸　藤原伊平二男貞造竝ニ三男重光ノ出生届

同村一四六戸　森田類次妻トモノ婚姻届

同村一五四戸　石川萬太郎妻マチノ婚姻届竝ニ同人長男勝太郎ノ出生届

同村四六七地　森田長太郎二男虎吉ノ出生届

第二　豐岡村役場ニ左記ノ届出ヲ爲シタル者

金砂村二四七地ノ二　石川藤太郎妻ムマノ婚姻届

明治四十年十月二十二日　司法大臣　松田正久

文部省告示第二百六十四號

明治三十六年文部省告示第三十號敎員無試驗檢定ニ關スル指定中京都帝國大學理工科大學ノ數學科、物理學科、純正化學科ニ各一元ノ一字ヲ冠シ其ノ次ニ左ノ一項ヲ追加ス

明治四十年十月二十二日　文部大臣　牧野伸顯

同理學科

第一授業科目　數學、物理

第二授業科目　數學、物理

第三授業科目　數學、物理及化學

第四授業科目　物理及化學

第五授業科目　化學

第六授業科目　化學

文部省告示第二百六十五號

明治四十年十月二十五日ヨリ十一月三十日マテ東京市上野公園内元東京勸業博覽會美術館ニ於テ第一回美術展覽會ヲ開會シ十月二十六日ヨリ公衆ノ觀覽ニ供ス

開會ノ時刻ハ每日午前九時ヨリ午後四時マテトス但シ時宜ニ依リ變更スルコトアルヘシ

明治四十年十月二十二日　文部大臣　牧野伸顯

遞信省告示第六百四十八號

郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ

明治四十年十月二十二日　遞信大臣　山縣伊三郎

遞信省告示第六百四十九號

來十一月一日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務及電話通話事務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十年十月二十二日　遞信大臣　山縣伊三郎

名稱　高知郵便局　位置　高知市本町

遞信省告示第六百五十號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ノ特設電話加入申込ヲ受理ス希望者ハ明治三十八年四月遞信省令第三十四號特設電話規則ニ依リ加入申請書ヲ差出スヘシ但電話交換業務開始ノ日ハ追テ之ヲ告示ス

明治四十年十月二十二日　遞信大臣　山縣伊三郎

名稱　位置

松坂郵便局　三重縣飯南郡松坂町

唐津郵便局　佐賀縣東松浦郡唐津町

○敍任及辭令

○明治四十年十月二十日

敍從三位　正四位勳四等　松本　鼎

（備考）羅馬尼貨幣ルー及ペニフ換算割合ハ佛貨換算割合ニ同シ　※香港爲替中劃公島及澤波ニ據ルモノニハ墨銀換算割合ヲ適用シ其他ノ地方ニ據ルモノニハ香港洋銀換算割合ヲ適用ス

英貨	一パウンド	一圓二付2/0½即チ	九七五九二	香港洋銀	一ダラー
	一シルリング	四八・九八〇			一セント
	一ペンニー	四・〇八二		銀	一ダラー
佛貨	一フラング	一圓ニ付「フラング」五十五「サンチーム」八二〇	三九〇九〇		一セント
米貨	一ダラー	一圓ニ付49½即チ四十九「セント」六二五	二〇一五一		
	一セント		二〇一五		
獨貨	一マルク	一圓ニ付「マルク」〇七「フェンニヒ」三八三	四八二二〇		
墨貨	一フロリン	一圓ニ付「フロリン」二十一「セント」〇三六	八二六二〇		
墨地利洪牙利貨幣	一クローネ	二「クローネ」四十一「ヘルレル」九五五「フィルレル」	四一三三〇		
	一コロナ				
香港洋銀	一ダラー	一圓ニ付九十七「セント」〇八七	一〇二五六三		
	一セント		一〇二五六		

敍勳三等授瑞寶章

○明治四十年十月二十一日

敍從五位　植松　雅道

敍正七位　坪井仙次郎

敍從六位　白石　正邦

敍正七位　若宮銀次郎

敍從七位　安井一匡

敍正七位　須田小五郎

敍從七位　村辻武之丞

敍正七位　依田喜一郎

敍從七位　林　釩藏

正八位　竹内　葆

正八位　津田　清長

正八位　山羽　義彥

正八位　根本　廉助

正八位　山添喜三郎

正八位　櫻井　幸作

正八位　沼田　賴輔

正八位　黒田　正策

敍從七位　尾石　剛毅

敍從七位　宮島　善文

敍從七位　中桐道太郎

敍從七位　和田　信一

敍從七位　新國　英彥

敍從七位　佐原　盛秀

敍從七位　鎌塚　勝治

敍從七位　綱島助次郎

敍從七位　佐成源五郎

敍從七位　戸塚庄次郎

敍從七位　松田　貞介

敍從七位　片寄　雄

敍從七位　山田　重婚

敍從七位　樋口　安信

敍從七位　坂根　友敬

敍從七位　伊藤　道雄

敍從七位　岩崎慶次郎

敍從七位　栗原　朝壽

敍從七位　龍神啓三郎

敍正八位　錦織房之助

敍正八位　池田象次郎

敍正八位　猪飼　知治

敍正八位　佐藤　義直

敍從三位勳四等　松本　鼎

敍從五位　植松　雅道

正七位　坪井仙次郎

白石　正邦

若宮銀次郎

從七位勳五等　安井一匡

從七位勳八等　須田小五郎

從七位勳七等　村辻武之丞

從七位勳六等　依田喜一郎

從七位　林　釩藏

正八位勳八等　竹内　葆

正八位　津田　清長

正八位勳七等　山羽　義彥

正八位　根本　廉助

正八位勳七等　山添喜三郎

正八位　櫻井　幸作

正八位勳八等　沼田　賴輔

黒田　正策

尾石　剛毅

宮島　善文

中桐道太郎

和田　信一

新國　英彥

佐原　盛秀

勳八等　鎌塚　勝治

綱島助次郎

佐成源五郎

戸塚庄次郎

松田　貞介

勳八等　片寄　雄

山田　重婚

勳八等　樋口　安信

坂根　友敬

伊藤　道雄

岩崎慶次郎

栗原　朝壽

龍神啓三郎

錦織房之助

池田象次郎

猪飼　知治

佐藤　義直

敍正八位　荒木猶一郎

中間喜三郎

新納　時應

新田目道博

松野　道雄

波江　元吉

菅谷　金之

梅田幸右衛門

大關　信親

山本　源吾

工藤　幸直

吉田　政義

曾根　一雄

清富　甚記

成田　龜治

楠丸豐三郎

川田　正水

五辻讃一郎

大西　百之

中野彌太郎

保田久三郎

鄉津　友彌

膽　鉦次郎

三木猪太郎

高橋　直喜

津末　有鄉

菅原　景忠

柳田　敦彥

内村　勗

辻　保造

永野　正路

伴　長憲

本橋　啓吉

林　豐太郎

多羅尾鶴吉

手塚岦太郎

岡田凪次郎

熊田　小六

山下　昌義

秋場格太郎

長谷川　定

唐渡房次郎

判事正六位勳五等

檢事正六位

判事正六位勳六等

檢事正六位勳六等

判事正六位勳六等

檢事正六位勳六等

判事正六位勳六等

檢事正六位勳六等

陞敘高等官四等　判事正六位勳六等　細江　守均
陞敘高等官四等　檢事正六位勳六等　內田司馬彥
陞敘高等官四等　判事正六位勳六等　柏木五百次郎
陞敘高等官四等　判事正六位勳六等　常藏
陞敘高等官四等　判事正六位勳六等　落合嘉三郎
陞敘高等官四等　判事正六位勳六等　楠
陞敘高等官四等　判事正六位勳六等　永田恆三郎
陞敘高等官四等　判事正六位勳六等　森　彥邁
陞敘高等官四等　檢事正六位勳六等　安達駿三郎
陞敘高等官四等　判事正六位勳六等　野田　捨藏
陞敘高等官四等　檢事正六位勳六等　大村　大代
陞敘高等官四等　判事正六位勳六等　嘉山　幹一
陞敘高等官四等　判事正六位勳六等　岩田　一郎
陞敘高等官四等　判事正六位勳六等　下山英五郎
陞敘高等官四等　判事正六位勳六等　中尾　保
陞敘高等官四等　檢事正六位勳六等　丸岡　平造
陞敘高等官四等　判事正六位勳六等　德永喜一郎
陞敘高等官四等　檢事從六位勳六等　遠藤恭三郎
陞敘高等官四等　判事從六位勳六等　守津　忠郎
陞敘高等官四等　判事從六位勳六等　大田黑英記
陞敘高等官四等　判事從六位勳六等　林　賴三郎
陞敘高等官四等　判事從六位勳六等　石岡　雪治
陞敘高等官五等　判事正六位勳五等　馬場　鐵
陞敘高等官五等　判事正六位勳五等　阿保左一郎
陞敘高等官五等　檢事正六位勳五等　山村貫一郎
陞敘高等官五等　檢事正六位勳五等　菊池　武夫
陞敘高等官五等　判事正六位勳五等　大瀧　信彌
陞敘高等官五等　判事正六位勳五等　上田　七郎
陞敘高等官五等　判事正六位勳五等　喜多川清次郎
陞敘高等官五等　判事正六位勳五等　落合　通勝
陞敘高等官五等　檢事從六位勳五等　栗屋　實則
陞敘高等官五等　判事正六位勳五等　久保　覺郎
陞敘高等官五等　檢事從六位勳五等　吉富基太郎
陞敘高等官五等　判事從六位勳五等　岡村　迪
陞敘高等官五等　判事從六位勳六等　小河內鐵吾
陞敘高等官五等　判事從六位　柳田安太郎
陞敘高等官五等　判事從六位　中野　岩榮
陞敘高等官五等　判事從六位　武井　慶彌
陞敘高等官五等　檢事從六位　宮澤代太郎
陞敘高等官五等　判事從六位　內藤　磯吉
陞敘高等官五等　判事從六位　松村敬太郎
陞敘高等官五等　檢事從七位　長崎　直吉
陞敘高等官五等　判事從七位　廣瀨秋三郎

陞敘高等官五等　判事從六位　大道　礦松
陞敘高等官五等　判事從六位　村上亨三郎
陞敘高等官五等　判事從六位　大井　清
陞敘高等官五等　判事從六位　松田雄太郎
陞敘高等官五等　判事從六位　石川淺之助
陞敘高等官五等　判事從六位　中島　常松
陞敘高等官五等　判事從六位　北島　艮吉
陞敘高等官五等　檢事從六位　渡邊　綱平
陞敘高等官五等　判事從六位　加賀美　明
陞敘高等官五等　判事從六位　齋藤　周世
陞敘高等官五等　判事從六位　加古　寅治
陞敘高等官五等　判事從六位　池田喜太郎
陞敘高等官五等　判事從六位　古市　哲
陞敘高等官五等　判事從六位　藤井　公道
陞敘高等官五等　判事從六位　城　晉
陞敘高等官五等　判事從六位　川島　鐵彌
陞敘高等官五等　判事從六位　西本楠太郎
陞敘高等官五等　判事從六位　脇屋　雄六
陞敘高等官五等　判事從六位勳六等　中村　耕司
陞敘高等官五等　檢事正七位　田中　芳春
陞敘高等官五等　判事正七位　杉本　義一
陞敘高等官五等　判事正七位　齋藤庄三郎
陞敘高等官五等　檢事正七位　山口彌三郎
陞敘高等官五等　檢事正七位　窪田　安平
陞敘高等官五等　檢事正七位　男庭善之助
陞敘高等官五等　判事正七位　能勢　寬吾
陞敘高等官五等　判事正七位　荒木精一郎
陞敘高等官五等　判事正七位　吉益　俊次
陞敘高等官五等　判事正七位　清水　新造
陞敘高等官五等　判事正七位　岡本　正夫
陞敘高等官五等　判事正七位　佐藤　重之
陞敘高等官五等　判事正七位　藤沼　秀
陞敘高等官五等　檢事正七位　佐藤　奬
陞敘高等官五等　檢事正七位　長岡　蠡洲
陞敘高等官五等　檢事正七位　森田定治眞
陞敘高等官五等　判事正七位　野田文一郎
陞敘高等官五等　判事正七位　井山甚三郎
陞敘高等官五等　檢事正七位　高木國尙
陞敘高等官五等　判事正七位　森田　庄藏
陞敘高等官五等　判事正七位　倉敷熊次郎
陞敘高等官五等　檢事正七位　森浦　熊藏
陞敘高等官五等　判事正七位　淺沼彥一郎

陞敘高等官五等　判事正七位　高松源次郎
陞敘高等官五等　檢事正七位　寺尾彌三郎
陞敘高等官五等　判事正七位　宮崎　晉一
陞敘高等官五等　判事正七位　矢崎　憲明
陞敘高等官五等　判事正七位　谷岡　熊吉
陞敘高等官五等　判事正七位　松山清五郎
陞敘高等官五等　判事正七位　長谷川菊太郎
陞敘高等官五等　判事正七位　山脇　貞夫
陞敘高等官五等　判事正七位　松山　久太
陞敘高等官五等　判事正七位　清家　宇吉
陞敘高等官五等　判事從七位　廣島　一郎
陞敘高等官五等　判事從七位　本內伊與治
陞敘高等官五等　判事從七位　筒井　彪
陞敘高等官五等　判事從七位　藤井　蒲眞
陞敘高等官五等　判事從七位　義成
陞敘高等官五等　檢事從七位　岡崎虎次郎
陞敘高等官五等　檢事從七位　波多野隆助
陞敘高等官五等　判事從七位　石井　博
陞敘高等官五等　判事從七位　山田　茂樹
陞敘高等官五等　判事從七位　金子保次郎
陞敘高等官五等　判事從七位　寺田正次郎
陞敘高等官五等　判事從七位　早坂慶三郎
陞敘高等官五等　判事從七位　橋谷繁三郎
陞敘高等官五等　判事從七位　五味　逸平
陞敘高等官五等　判事從七位　名兒耶梅三郎
陞敘高等官五等　判事從七位　三橋　久美
陞敘高等官五等　判事從七位　立石　謙輔
陞敘高等官五等　判事從七位　三宅　高時
陞敘高等官五等　判事從七位　井桁　貞男
陞敘高等官五等　檢事從七位　小原　直
陞敘高等官五等　判事從七位　田中　右橘
陞敘高等官五等　判事從七位　村部　櫂藏
陞敘高等官五等　判事從七位　種子島時慶
陞敘高等官五等　判事從七位　藍　亮
陞敘高等官六等　判事從七位　龍澤　增郎
任愛媛縣事務官補　判事從七位　古市熊之進
敘高等官八等　判事從七位　齋藤宗四郎
任山形縣事務官補　檢事從七位　長尾　戒三
敘高等官七等　判事從七位　船江　行徵
任石川縣技師　判事從七位　岡　慶治
敘高等官八等　檢事從七位　三浦榮五郎
任岐阜縣技師　檢事從七位　津曲　豐曆
敘高等官八等　判事從七位　池田寅二郎

陞敘高等官五等　判事從七位　中込　宗造
陞敘高等官五等　檢事從七位　泉二　新熊
陞敘高等官五等　判事從七位　平井彥三郎
陞敘高等官五等　檢事從七位　和田　貞平
陞敘高等官五等　判事從七位　小川　倏
陞敘高等官五等　檢事從七位　柳木悅太郎
陞敘高等官五等　判事從七位　竹內佐太郎
陞敘高等官五等　判事從七位　田山　卓爾
陞敘高等官五等　檢事從七位　川澤清太郎
陞敘高等官五等　判事從七位　水野正之丞
陞敘高等官五等　判事從七位　富永銀三郎
陞敘高等官五等　判事從七位　小川　彪
陞敘高等官五等　判事從七位　岩本喜之助
陞敘高等官五等　判事從七位　坂本　又平
判事從七位　白井清左衞門
陞敘高等官五等　判事從七位　井上　直吉
陞敘高等官五等　判事從七位　大川貞次郎
陞敘高等官五等　判事從七位　正木　宗十
陞敘高等官五等　判事從七位　大島　三郎
任判事　判事正七位　淺井　榮
敘高等官六等　檢事從七位勳六等　牧野　英一
任東京帝國大學法科大學助教授兼檢事　檢事從七位勳六等　加藤敬三郎
敘高等官六等　判事從七位勳五等　影山銑三郎
任日本大博覽會事務官　一等郵便局長從六位勳五等　藤野祐太郎
敘高等官四等　通信事務官從七位勳六等　明石　幸橘
任一等郵便局長　福岡縣港務官從六位勳五等　近藤　忠敏
敘高等官六等　海事局事務官兼地方海員審判所審判官從七位勳六等　三川保太郎
任海事局技師兼地方海員審判所審判官　愛媛縣屬　越野義三郎
敘高等官七等　山形縣屬從七位勳八等　宮田孝次郎
任福岡縣港務官　石川縣技手
敘高等官八等
任石川縣技師
敘高等官八等
任岐阜縣技師
敘高等官八等

許可 7295 郵便物認可

○明治四十年十月二十一日

補竹敷要港部司令官　海軍中將從四位勳二等功四級男爵　富岡　定恭

免本職補海軍將官會議議員

免本職

免本職補練習艦隊司令官　練習艦隊司令官海軍中將男爵　富岡　定恭

免本職補第一艦隊司令官　第一艦隊司令官海軍少將　吉松茂太郎

免本職補統監附　橫須賀鎮守府參謀長海軍少將　藤井　較一

免本職專補韓海防備隊司令官　海軍艦政本部第一部長海軍少將　岩崎　達人

免本職　統監附兼韓國海防備隊司令官海軍少將　宮岡　直記

待命被仰付　清國公使館附海軍少將　海軍少將　靜嘉堂

免本職補海軍軍令部參謀　佐世保鎮守府參謀長海軍少將　中村　靜嘉

日本大博覽會理事官被仰付（以上十一月二日内閣）　勳六等　齋藤　孝至

特旨ヲ以テ位一級被進（十月二日宮内省）　正四位勳四等　阪井德太郎

陸軍大學校參謀演習旅行實視トシテ同演習地ヘ被差遣（十月二日同）　東宮武官　松本　鼎

高知縣ヘ出張ヲ命ス　尾藤　知勝

二級俸下賜　内務次官　吉原　三郎

四級俸下賜　三川保太郎

五級俸下賜　福岡縣港務官　明石　幸橘

（各通）　愛媛縣事務官補　近藤　忠敏

年俸參拾圓下賜（以上十一月二日内務省）　宮田孝次郎

岐阜縣技師　越野義三郎

石川縣技師

稅務官　山内善太郎

金澤稅務監督局管内金澤稅務署所轄内相續稅審査委員ヲ命ス　稅務官　長谷川權作

金澤稅務監督局管内富山稅務署所轄内相續稅審査委員ヲ命ス（以上十月十大藏省）

陸軍技術審査部附被仰付　陸軍砲兵大佐　管　孝

廣島灣要塞司令部附被仰付　陸軍砲兵大佐　倉橋　豐家

東京砲兵工廠附被仰付　陸軍砲兵大佐　村松　雋

補由良要塞司令部部員　陸軍砲兵中佐　山脇　成美

補重砲兵第一聯隊長　陸軍砲兵大佐　村岡　恆利

免本職補重砲兵第一聯隊附　由良要塞司令部部員陸軍砲兵中佐　竝木悌次郎

補重砲兵第一聯隊附　陸軍砲兵大佐　畑　茂

陸軍砲兵少佐　服部米次郎

（各通）　陸軍砲兵少佐　江口　鎭白

補重砲兵第一聯隊大隊長　陸軍砲兵大佐　小林　盛衛

免本職補重砲兵第二聯隊長　陸軍砲兵大佐　松原積之助

補重砲兵第一聯隊附被仰付　陸軍砲兵大佐　秀島　新

補重砲兵第二聯隊附　陸軍砲兵中佐　福田　英

（各通）　陸軍砲兵少佐　品部　誠意

補重砲兵第二聯隊附　陸軍砲兵中佐　谷澤錄太郎

（各通）　陸軍砲兵少佐　横田　穫

補重砲兵第二聯隊中隊長　陸軍砲兵少佐　青柳準之助

補重砲兵第一聯隊大隊長　陸軍砲兵少佐　山下彌太郎

免本職補重砲兵第二聯隊長　陸軍砲兵少佐　山本　兼次

補重砲兵第二聯隊附　陸軍砲兵少佐　宗村　傳喜

（各通）　陸軍砲兵中佐　和田　新藏

補重砲兵第二聯隊大隊長　陸軍砲兵大佐　江藤　錦

補重砲兵第二聯隊長　陸軍砲兵中佐　志村久米三郎

（各通）　陸軍砲兵少佐　中島　豐實

補重砲兵第三聯隊附

（各通）

補重砲兵第三聯隊大隊長

補重砲兵第四聯隊長　陸軍砲兵少佐　石井　榮

補重砲兵第四聯隊附　陸軍砲兵少佐　永島　武夫

（各通）　陸軍砲兵少佐　橋本清次郎

補重砲兵第三聯隊大隊長

補重砲兵第四聯隊大隊長　陸軍砲兵中佐　川中近次郎

陸軍技術審査部附被免　陸軍砲兵少佐　山中　茂

補重砲兵第四聯隊附　陸軍砲兵少佐　佐藤　潔

（各通）　陸軍砲兵少佐　角　德一

補重砲兵第四聯隊大隊長　陸軍砲兵大佐　佐藤鋼次郎

補重砲兵第五聯隊長　陸軍砲兵中佐　松丸松三郎

（各通）　陸軍砲兵少佐　安藝　元久

補重砲兵第五聯隊附

（各通）

補重砲兵第五聯隊大隊長

補重砲兵第六聯隊長　大阪砲兵工廠製造所長陸軍砲兵中佐　横山　彦六

免本職補重砲兵第六聯隊附　大阪陸軍兵器支廠陸軍砲兵少佐　土居　源市

（各通）　陸軍砲兵少佐　龜川　遊喜

補重砲兵第六聯隊大隊長　陸軍砲兵少佐　板坂　勇也

補藝豫重砲兵大隊長兼藝豫要塞司令官　陸軍砲兵大佐　小林　盛衛

免本職補國館重砲兵大隊長　陸軍砲兵大佐　松原積之助

補舞鶴重砲兵大隊長　陸軍砲兵少佐　秀島　新

補佐世保重砲兵大隊長　陸軍砲兵中佐　福田　英

補由良要塞司令部部員　陸軍砲兵大佐　品部　誠意

補對馬重砲兵大隊長　陸軍砲兵中佐　谷澤錄太郎

補對馬重砲兵大隊附　陸軍砲兵少佐　横田　穫

補長崎重砲兵大隊長　陸軍砲兵少佐　青柳準之助

免本職補基隆重砲兵大隊長　基隆要塞司令部附員陸軍砲兵少佐　山下彌太郎

補澎湖島重砲兵大隊長　歸鶴要塞司令部附員陸軍砲兵少佐　山本　兼次

免本職補旅順重砲兵大隊長　陸軍砲兵少佐　宗村　傳喜

補鎭海灣重砲兵大隊長兼鎭海灣要塞司令官　陸軍砲兵中佐　和田　新藏

補旅順要塞司令部部員　陸軍砲兵少佐　石橋　朝景

補永興灣要塞司令官　陸軍砲兵大佐　瀧藏　內藤

補重砲兵第一聯隊副官　陸軍砲兵大佐　松井　孝平

（各通）　陸軍砲兵大佐　井田　麟鹿

陸軍砲兵大尉　小林　賢治

補重砲兵第一聯隊附　陸軍砲兵大尉　中根　壽郎

（各通）　陸軍砲兵大尉　平田　常雄

陸軍砲兵大尉　宮澤　勇一

補重砲兵第一聯隊中隊長　陸軍砲兵大尉　山崎忠治郎

陸軍砲兵大尉　小林　謙三

（各通）　陸軍砲兵大尉　細田　初一

補重砲兵第一聯隊中隊長　陸軍砲兵大尉　松本　貞一

陸軍砲兵大尉　並木　新助

陸軍砲兵大尉　高橋　義雄

補重砲兵第一聯隊大隊長　陸軍砲兵大尉　伊藤　熊市

免本職補重砲兵第二聯隊長　陸軍砲兵大尉　畠田　輝公

補重砲兵第二聯隊附被仰付　陸軍砲兵大尉　千秋　謙治

（各通）　陸軍砲兵大尉　根村　正位

補重砲兵第二聯隊附　陸軍砲兵大尉　玉井　貞雄

陸軍砲兵大尉　久野　周治

補重砲兵第二聯隊附　陸軍砲兵大尉　小林清太郎

（各通）　陸軍砲兵大尉　大江　曠雄

補重砲兵第二聯隊中隊長　陸軍砲兵大尉　宮本　勝衛

陸軍砲兵大尉　上野正之助

補重砲兵第二聯隊大隊長　陸軍砲兵大尉　石渡　泰輔

陸軍砲兵大尉　穐村　兼昭

（各通）　陸軍砲兵大尉　松岡　平

陸軍砲兵大尉　小幡　清見

補重砲兵第二聯隊中隊長　陸軍砲兵大尉　野口德太郎

陸軍砲兵大尉　三輪　時雄

陸軍砲兵大尉　石川　漣平

（各通）　陸軍砲兵大尉　今井　助三郎

陸軍砲兵大尉　武川　鋭

補重砲兵第三聯隊副官　陸軍砲兵大尉　崔本　金彦

補重砲兵第三聯隊附被仰付　陸軍砲兵大尉　小林　茂

補重砲兵第三聯隊副官　陸軍砲兵大尉　田中　綱名

（各通）　陸軍砲兵大尉　今井　仁平

陸軍砲兵大尉　記錄　勇助

補重砲兵第三聯隊附　陸軍砲兵大尉　太田彦四郎

陸軍砲兵大尉　山下新太郎

（各通）　陸軍砲兵大尉　隱明寺敬治

陸軍砲兵大尉　瀧　啄夫

補重砲兵第三聯隊中隊長　陸軍砲兵大尉　伊丹　重美

陸軍砲兵大尉　岸　彌七

（各通）　陸軍砲兵大尉　前田　吉平

陸軍砲兵大尉　山森　正雄

補重砲兵第三聯隊大隊長　陸軍砲兵大尉　大音　鶴壽

陸軍砲兵大尉　高部　貫一

補重砲兵第一聯隊中隊長　陸軍砲兵大尉　堀尾健之助

陸軍砲兵大尉　遠山　正吉

（各通）　陸軍砲兵大尉　市來　友治

陸軍砲兵大尉　上田　晉

補重砲兵第四聯隊附　陸軍砲兵大尉　大森　正雄

陸軍砲兵大尉　岸本　綾夫

（各通）　陸軍砲兵大尉　福井　四郎

補重砲兵第四聯隊中隊長　陸軍砲兵大尉　中村　家壽

陸軍砲兵大尉　大澤　倉造

補重砲兵第四聯隊附　陸軍砲兵大尉　原田　種量

陸軍砲兵大尉　日高　勝

（各通）　陸軍砲兵大尉　篠原　通朝

補重砲兵第四聯隊大隊長　陸軍砲兵大尉　梅崎　忠世

陸軍砲兵大尉　杉谷長次郎

補重砲兵第四聯隊中隊長　陸軍砲兵大尉　渡邊　好延

陸軍砲兵大尉　鉛吉　信經

（各通）　陸軍砲兵大尉　與村　仙石

陸軍砲兵大尉　江頭　友次

補重砲兵第四聯隊中隊長　陸軍砲兵大尉　久保　西郡菊之助

陸軍砲兵大尉　細川　長久

（各通）　陸軍砲兵大尉　竹下佐太郎

陸軍砲兵大尉　岩崎　通敏

重砲兵第二聯隊附被仰付　陸軍砲兵大尉　田邊　雅輔

補重砲兵第五聯隊副官

重砲兵第四聯隊附被仰付

補重砲兵第五聯隊附官

許可 7295 号 文

（各通）

陸軍砲兵大尉　川田　熊治
陸軍砲兵大尉　田山　鷹
陸軍砲兵大尉　藤沼　章六
陸軍砲兵大尉　小山　安吉

藝豫重砲兵大隊附被仰付

（各通）

補重砲兵第五聯隊附

（各通）

陸軍砲兵大尉　安藤　千介
陸軍砲兵大尉　野村　由吉
陸軍砲兵大尉　松田　正孝
陸軍砲兵大尉　中根　正常
陸軍砲兵大尉　岡崎　輝明

補函館重砲兵大隊中隊長

（各通）

陸軍砲兵大尉　宮崎嘉四郎
陸軍砲兵大尉　大平　善市
陸軍砲兵大尉　筒井　彦作
陸軍砲兵大尉　一木與十郎
陸軍砲兵大尉　原田　雄多
陸軍砲兵大尉　山根信一郎

函館重砲兵大隊附被仰付

（各通）

陸軍砲兵大尉　西野雄太郎
陸軍砲兵大尉　板垣　義正
陸軍砲兵大尉　八部九八郎
陸軍砲兵大尉　藤好　道生
陸軍砲兵大尉　水川　充

補重砲兵第五聯隊附被仰付
補重砲兵第六聯隊副官

（各通）

補重砲兵第六聯隊附

（各通）

陸軍砲兵大尉　高塚　秀一
陸軍砲兵大尉　根岸　五藏
陸軍砲兵大尉　菊池　正佐
陸軍砲兵大尉　川上　肇治
陸軍砲兵大尉　佐田保一郎

補重砲兵第六聯隊中隊長

（各通）

陸軍砲兵大尉　佐竹　冬藏
陸軍砲兵大尉　本川　獻藏
陸軍砲兵大尉　江島龜太郎
陸軍砲兵大尉　前田與太郎
陸軍砲兵大尉　平山　彌健

補佐世保重砲兵大隊中隊長

（各通）

陸軍砲兵大尉　吉村　定光
陸軍砲兵大尉　鈴木　憲造
陸軍砲兵大尉　湯川　義成
陸軍砲兵大尉　小岩井　直
陸軍砲兵大尉　兒山　延一

佐世保重砲兵大隊附被仰付

（各通）

陸軍砲兵大尉　久間　盛一
陸軍砲兵大尉　古閑　子熊

藝豫重砲兵大隊附被仰付

（各通）

補函館重砲兵大隊附

（各通）

陸軍砲兵大尉　緒方　省三
陸軍砲兵大尉　藤田　鐵衛

補函館重砲兵大隊中隊長

（各通）

陸軍砲兵大尉　榎本　淳
陸軍砲兵大尉　秋田　四郎
陸軍砲兵大尉　荒木　善定
陸軍砲兵大尉　宮内敬太郎　元治
陸軍砲兵大尉　杉　

函館重砲兵大隊附被仰付

（各通）

陸軍砲兵大尉　志村　宗清
陸軍砲兵大尉　淺井　啓行
陸軍砲兵大尉　兒島　信士

補舞鶴重砲兵大隊附

（各通）

陸軍砲兵大尉　淺川梅次郎
陸軍砲兵大尉　米田　平城

補舞鶴重砲兵大隊中隊長

（各通）

陸軍砲兵大尉　白井　尙一
陸軍砲兵大尉　川戸　正文
陸軍砲兵大尉　田中友之進

舞鶴重砲兵大隊附被仰付

（各通）

陸軍砲兵大尉　宇都　爲雄
陸軍砲兵大尉　岩橋　友雄
陸軍砲兵大尉　長岡　萬藏

補對馬重砲兵大隊附

（各通）

陸軍砲兵大尉　堰内良之助
陸軍砲兵大尉　藤井　盛次
陸軍砲兵大尉　岩谷　義功

補佐世保重砲兵大隊附

（各通）

陸軍砲兵大尉　若林　長喜
陸軍砲兵大尉　鶴内　武
陸軍砲兵大尉　野中　欽吾

補對馬重砲兵大隊中隊長

陸軍砲兵大尉　愛甲與四郎
陸軍砲兵大尉　室島鶴吉郎
陸軍砲兵大尉　林　和輔

（各通）

陸軍砲兵大尉　瀧瀬誠次郎
陸軍砲兵大尉　青山貞次郎
陸軍砲兵大尉　白井廣治郎
陸軍砲兵大尉　須藤　秀樹
陸軍砲兵大尉　小田　忠義

對馬重砲兵大隊附被仰付

（各通）

補長崎重砲兵大隊附

（各通）

陸軍砲兵大尉　中村　善雄
陸軍砲兵大尉　黒石　信一
陸軍砲兵大尉　德永　三郎

補長崎重砲兵大隊中隊長

（各通）

陸軍砲兵大尉　高木　茂
陸軍砲兵大尉　中島　秀臣

長崎重砲兵大隊附被仰付

（各通）

陸軍砲兵大尉　遠矢　三治
陸軍砲兵大尉　山崎春彌太
陸軍砲兵大尉　藤井　靜也

補基隆重砲兵大隊附

（各通）

陸軍砲兵大尉　崎元　岩熊
陸軍砲兵大尉　廣田德次郎
陸軍砲兵大尉　松平　繁

補基隆重砲兵大隊中隊長

（各通）

陸軍砲兵大尉　堀池　末雄
陸軍砲兵大尉　安澤常三郎

補澎湖島重砲兵大隊附

（各通）

陸軍砲兵大尉　田中　時哉
陸軍砲兵大尉　猪股　久雄
陸軍砲兵大尉　伊藤　定吉

補澎湖島重砲兵大隊中隊長

（各通）

陸軍砲兵大尉　肥田木三郎
陸軍砲兵大尉　小松　艮三

補鎭海灣重砲兵大隊附

（各通）

陸軍砲兵大尉　辻　與一
陸軍砲兵大尉　末松　信光

補旅順重砲兵大隊副官

（各通）

陸軍砲兵中尉　西村　福松
陸軍工兵中佐　土屋喜之助
陸軍工兵少佐　西尾　糾夫
陸軍工兵大尉　瀧本　秀見
陸軍工兵大尉　淺野　正雄

補鎭海灣重砲兵大隊副官

築城部本部員

陸軍砲兵中尉　竹下音次郎
陸軍砲兵大尉　山根　壽信
陸軍砲兵大尉　岡藤　察治

補鐵道聯隊附

（各通）

陸軍工兵大尉　山内　靜夫
陸軍工兵大尉　石本　祥吉
陸軍工兵大尉　石井　泰一
陸軍工兵大尉　正木　隼雄
陸軍工兵大尉　寺尾　喜六

鐵道聯隊附被仰付

（各通）

陸軍工兵中尉　小林芳三郎
陸軍工兵大尉　藤田　省三
陸軍工兵大尉　草刈　思朗
陸軍工兵中尉　竹島藤次郎
陸軍工兵中尉　金子　圭脩
陸軍工兵中尉　八木澤貞鋭
陸軍工兵少尉　牛島　實常
陸軍工兵少尉　澁谷　繁雄
陸軍工兵少尉　山崎　洪一
陸軍工兵少尉　古谷鉦次郎
陸軍工兵少尉　村井　二郎
陸軍工兵少尉　井上　乙彥
陸軍工兵少尉　中川　泰輔
陸軍工兵少尉　詫摩　龍彥
陸軍工兵少尉　內田　莊一
陸軍工兵少尉　大久保雄賢
陸軍工兵少尉　岸　新
陸軍工兵少尉　加藤　清
陸軍工兵少尉　安達　克己
陸軍工兵少尉　河野　巽
陸軍工兵少尉　鹽谷　武次
陸軍工兵少尉　福島　砂雄

鐵道聯隊中隊長心得被仰付

（各通）

陸軍工兵少佐　山越富三郎
陸軍工兵中尉　石井　英橘
陸軍工兵少佐　佐久間盛雄

補鐵道聯隊

鐵道聯隊大尉聯隊附心得被仰付

陸軍工兵大尉　山內　岳造

補鐵道聯隊材料廠長兼臨時陸軍建築部東京支部部員

陸軍工兵大尉　森　八十助
陸軍工兵大尉　北川　武
陸軍工兵大佐　渡邊　俊治
陸軍工兵大尉　布施　直
陸軍工兵大尉　境澤　熙
陸軍工兵大尉　新原貞次郎

補鐵道聯隊材料廠附兼臨時陸軍建築部東京支部部員

補鐵道聯隊材料廠附

補電信大隊長

補電信大隊副官

（各通）

補電信大隊中隊長

本文 7295 号

陸軍工兵少佐　岡部　弘
陸軍工兵大尉　今村　明彦
陸軍工兵大尉　藤山　榮太郎
陸軍工兵少尉　錄地　慶助
陸軍工兵少尉　永田　三宅
陸軍工兵少尉　尚繼
陸軍工兵少尉　富井猶次郎
陸軍工兵少尉　河野　堯
陸軍工兵少尉　植松　伊一
陸軍工兵少尉　古林　源平
陸軍工兵少尉　松井　義久
陸軍工兵少尉　井上　信一
陸軍工兵少尉　入江　種矩
陸軍工兵少尉　野澤　廣
陸軍工兵少尉　柳原　義雄
陸軍工兵少尉　鈴木喜代三
陸軍工兵少尉　樋口　萬藏

補電信大隊附

（各通）

電信大隊附被仰付

補電信大隊材料廠長

參謀本部附兼勤被仰付

兒本職補氣球隊長　陸軍技術審查部審查官陸軍工兵少佐　河野　長敏

（各通）

陸軍工兵大尉　渡邊朝次郎
陸軍工兵少佐　岡部　弘
陸軍工兵大尉　奧村　善藏

陸軍工兵中佐　松本　三省

補氣球隊附

氣球隊附被仰付（以上十月九日陸軍省）

陸軍大學校兵學教官　陸軍工兵少佐　近藤　金房

補陸軍大學校兵學教官　陸軍工兵少佐　伊藤　赳

參謀本部出仕被免藝豫重砲兵大隊附被仰付　陸軍工兵少尉　齋藤　治尾

陸軍砲兵工科學校附兼同校教官陸軍砲兵大尉　大塚　饒三

兒本職竝兼職補函館重砲兵大隊附（以上十月十一日同）　陸軍工兵少尉　南　次郎

兒本職補海軍艦政本部第一部長　海軍軍令部參謀海軍大佐　川島令次郎

兒本職補佐世保鎮守府參謀長　富士艦長海軍大佐　大城源三郎

補富士艦長　海軍大佐　廣瀨勝比吉

補海軍省出仕（以上十月十二日海軍省）　海軍大佐　太田二次郎

補東京控訴院判事　函館控訴院判事判事　筑淵　清雄

補函館控訴院判事　東京控訴院判事判事　森井　眞策

六級俸下賜（以上九日司法省）　函館控訴院判事判事　森井　眞策

文官普通懲戒委員ヲ命ス　東京控訴院檢事檢事　黑川　確

平區裁判所檢事代理ヲ命ス（以上十月十一日同）　司法官試補　橋本

陸軍工兵少尉　大塚　饒三
陸軍騎兵少佐　南　次郎
陸軍砲兵大尉　大原　三郎
陸軍工兵少尉　高木　正夫
陸軍工兵少尉　齋藤　治尾

○宮廷錄事

○皇后宮行啓　皇后陛下ハ御豫定ノ如ク昨二十一日橫須賀軍港ニ於テ軍艦鞍馬進水式擧行ニ付キ午前十一時三十分御出門正午十二時新橋停車場御發車同港ヘ行啓午後五時五十五分新橋停車場御著車同六時二十分還御アラセラレタリ

○皇后宮行啓仰出　皇后陛下ハ明後二十四日午後一時三十分御出門東京慈惠會醫院ヘ行啓アラセラルヘキ旨仰出サレタリ御道筋左ノ如シ

阪下門ヨリ右ヘ櫻田門內左ヘ右ヘ新道ヲ出テ日比谷町通新シ橋ヲ渡リ愛宕下通左ヘ慈惠會醫院

○東宮御發艦　皇太子殿下ハ御豫定ノ如ク一昨二十日午前十時二十分京城御發車同十一時三十分仁川港御著車午後一時同港御發艦アラセラレタリ

○皇族假服　戴仁親王妃智惠子殿下ノ伯爵酒井忠興妻逝去ニ付キ御妹ノ御續柔子女王、薨子女王、季子女王三殿下ハ母方御叔母ノ御續ヲ以テ各〻定式ノ假服ヲ受ケサセラル

○皇族薨著　威久王、槇彥王、稔彥王各殿下ハ千葉縣下ヘ御旅行ノ處本月十九日御歸京アラセラレ　神宮ヘ御參向ノ郎遽王殿下ハ同日京都ヘ御歸著アラセラレ故能久親王妃冨子殿下ハ昨二十一日御出發栃木縣下ヘ御旅行アラセラレタリ

○彙報

○官廳事項

○獨國大使館譯官見習任命　在橫濱獨逸國總領事館譯官見習ドクトル、フォクト再ヒ在本邦同國大使館在勤ヲ命セラレタル旨同國大使ヨリ本月十二日附ヲ以テ通知アリ

○獨國公使館書記官昇任　在本邦和蘭國公使館一等書記官エル、ジー、アー、ブァン、ド、ボルデル本年七月十八日附ヲ以テ公使館參事官ニ昇任セシ旨同國公使ヨリ本月十一日附ヲ以テ通知アリ

○官吏薨著　曩ニ三重縣下ヘ出張ノ貴族院議員子爵高崎御歌所長ハ昨二十一日出發京都ヘ歸著ノ神宮祭勅使トシテ參向ノ掌典佐伯有義ハ一昨二十日歸京ノ高崎御歌所長ハ昨二十一日出發京都ヘ歸著ノ神宮祭掌生三郎ハ同日出發栃木縣下ヘ出張ヲ命ス（以上十月十一日同）

長崎縣米二縣ヘ出張ヲ命ス
兵庫縣ヘ出張ヲ命ス
北海道ヘ出張ヲ命ス
愛媛縣ヘ出張ヲ命ス（以上十月十八日文部省）

學術上取調ノ爲福島縣下ヘ出張ヲ命ス　東京帝國大學文科大學教授文學博士　井上哲次郎
東京帝國大學女科大學教授文學博士　上田　萬年
學術上取調ノ爲山形縣下ヘ出張ヲ命ス（以上十月十九日東京帝國大學）

文部省視學官　野尻　精一
文部省視學官　大島　義脩
文部省視學官　小森　慶助
文部省視學官　幣原　坦

シテ帆ヲ縫フノ用ニ供セラルヽモノナルカ故ニ縫絲ト認メタルモノニシテ其ノ絲質ハ大麻ノ一種ナルヲ以テ輸入稅表第二百十六號ニ依リ從價三割ノ關稅ヲ賦課シタルハ至當ノ處分ナリト云フニ在リ

依テ本件ニ關スル一切ノ文書標本竝關稅賦課審查委員會ノ審查報告ヲ查閱シ審理ヲ遂クル處

訴願人ハ本縣廳ニ係ル物品ハ歐羅巴、亞細亞等ノ全市場ヲ通シ「トワイン」ト認メラレ實質セラレツヽ纖維ノモノ雖其ノ品質、物質等ニ依リ絲物、綢物又ハ綴用トシテ用セラルヽモノナレハ其ノ用途ニ關シテハ二者ノ間ニ何等ノ限界ヲ立ツルコト能ハス而シテ「トワイン」ナル名稱ハ稅表ニ特揭セラレアルヲ以テ本品ニ對シテハ輸入稅表第二百三十號ノ二ニ依リ每百斤五圓九十錢ノ關稅ヲ賦課セラルヘキモノナリ主張ス雖ト雖其ノ提供セル標本ヲ檢スルニ大麻屬ノ纖維ヲ以テ製シタル三繩絲ニシテ商業上「セール」絲ト稱シ專ラ帆ヲ綛フニ用ユルモノニシテ而シテ大麻縫絲ハ輸入說表第二百十六號ニ特揭シアルカ故ニ橫濱稅關長カ輸入稅表第二百十六號ヲ適用シ從價三割ノ關稅ヲ賦課シタルハ至當ノ處分ナリトス

仍テ裁決スルコト左ノ如シ

訴願人ノ請求相立タス

明治四十年十月十六日

大藏大臣　法學博士男爵阪谷芳郎

警察

○出火

東京府　昨二十一日午前一時四十五分東京市本所區北新町九十二番地ヨリ出火全燒家屋三棟（九月）

工場一棟、半燒家屋一棟（六月）同二時十五分鎭火原因遺失ナリ

靜岡縣　本月十八日午前一時五十分麻原郡江尻町ヨリ出火全燒二十二戶、半燒二戶同五時三十分鎭火セリ

○受豫戒令者死去

警視廳ニ於テハ曩ニ豫戒命令ヲ發シタル千葉縣士族影山秀夫（慶應二年四月生）ハ本月六日死去セリ

○陸海軍

○儀仗兵歸著

神宮神嘗祭ニ付キ儀仗兵トシテ出張ノ歩兵第三十三聯隊ノ一中隊ハ本月十八日歸著セリ（陸軍省）

○臺灣步兵聯隊移轉

臺灣步兵第一聯隊本部ハ臺北廳大加納堡觀音庄二十六番地ノ二元臺灣守備步兵第一大隊兵營內ニ設置シ本月九日ヨリ、臺灣步兵第二聯隊ハ臺南廳臺南市甲第二十二、二十三番永久兵營內ニ假置シ同一日ヨリ執モ事務ヲ開始セリ（陸軍省）

○軍艦發著

各港灣ニ於ケル軍艦發著左ノ如シ（海軍省）

艦名	月日	發	行先
敷島	十、九	佐世保	
新高	同	松眞	
電	十、一〇	淺山	
千早	同	仁川	鹽灣
元山	同	竹敷	
仁川	同	同	

艦名	月日	著	發行先
橫須賀	十、一		
馬山	同	竹敷	
竹敷	同	舞鶴	
松眞	同	淺山	
淺山	同	鹽灣	

艦名	月日	著	發行先
朝日	十、二		
春日	同	竹敷	
初瀨	同	同	
敷島	同	舞鶴	
朝日	同	同	
進	同	同	
夕霧	同	竹敷	
夕霧	同	同	
白露	同	舞鶴	
三日月	同	同	
松眞	同	竹敷	
武藏	同	淺山	

官報 7295 第七二九五號

○日本赤十字社錄事

支部副長嘱託　日本赤十字社八佐賀支部副長ニ關屋貞三郎ヲ還俗シ上奏ヲ經テ嘱託セリ（宮内省）

○産業

○補助金交付　香川、鹿兒島兩縣農事試驗場ニ「オリーブ」栽培試驗施行ヲ命シ産業試驗奬勵費國庫補助法第三條ニ依リ之カ經費ヲ補助スルヲ本年度ニ於テ聽ニ金四百圓ヲ交付スヘキ旨本月十八日各々其縣ニ指令セリ（農商務省）

○純金相場　本月十四日ヨリ同十九日ニ至ル各日純金相場百匁ニ付キ五百圓ナリ（日本銀行ノ報告ニ據ル）

○銀相場　本月十四日ヨリ同十九日ニ至ル各日銀相場一匁ニ付キ九圓七十九錢五厘九毛ナリ（日本銀行ノ報告ニ據ル）

○鑛業事項　鑛業法ニ依リ處分シタルモノ左ノ如シ（農商務省）

試掘許可

登錄番號	鑛區所在地	鑛種	面積	住所氏名	許可及登錄ノ月日	事由
巖手試登錄第三百二十五號	稗貫郡外川目村和賀郡小山田村地内	金、銀	四三、八三坪	巖手縣稗貫郡大迫町小野德太郎外一人	一〇、五	試掘願許可
巖手試登錄第三百二十六號	氣仙郡世田米村目頃市村、有住村地内	金、銀、銅、鉛	八三九、四六三	東京市神田區錦町三丁目	一〇、五	同
巖手試登錄第三百二十七號	九戸郡野田村地内	金、銀、銅、鉛	一九九、二五五	巖手縣盛岡市新庄加賀野新小路	一〇、七	同
巖手試登錄第三百二十八號	下閉伊郡川井村地内	金、銀	一〇八、七三五	同縣同市四ツ家町	一〇、九	同
青森試登錄第百五號	南津輕郡碇ケ關村地内	銀、鉛、黄銅	二三一、〇〇〇	金田一勝定	一〇、九	同
巖手試登錄第三百二十九號	和賀郡稗内村、和賀郡御所村地内	金、銅	三九六、三一四	東京市芝區通新町	一〇、九	同
秋田試登錄第二百二號	山本郡八森村地内	金、銀、銅、鉛	三五六、九二三	同市日本橋區濱町	一〇、九	同
福島試登錄第二百九號	岩瀨郡大屋村地内	銀、亞鉛	一二三、一八八	半田鑛山令資會社	一〇、一〇	同
巖手試登錄第三百三號	巖手郡玉山村、錦郡	金、銀、銅、鉛	二九五、〇三六	秋田縣山本郡能代港町	一〇、一〇	同
石狩試登錄第二百九十七號	空知郡沼貝村地内	石炭	二二八、六一六	福島縣西白河郡信夫村	一〇、一〇	同
石狩試登錄第二百九十八號	同郡芦別村地内	同	九九九、一〇七	鈴木清太郎外六人	一〇、一〇	同
石狩試登錄第二百九十九號	同郡芦別村地内	同	九九九、一〇七	巖手縣盛岡市仁王岩泉清太郎外一人	一〇、一一	同
石狩試登錄第二百九十號	同郡芦別村地内	同	九九九、一〇七	東京市日本橋區北新堀町	一〇、一四	同
石狩試登錄第二百九十一號	同郡芦別村地内	同	九九九、一〇七	石狩石炭株式會社外一人	一〇、一四	同
石狩試登錄第二百九十二號	同郡芦別村地内	同	九九九、一〇七	北海道札幌區北二條東三丁目	一〇、一四	同
石狩試登錄第二百九十三號	同郡芦別村地内	同	九九九、一〇七	國枝勝賀次	一〇、一四	同

○通運

○航海奬勵認許證書下付　遞信省ニ於テ航海奬勵法ニ依リ三井物産合名會社所有船富士山丸ニ對シ昨二十一日ヨリ明治四十一年十月二十日マテ有效ノ認許證書ヲ下付セリ該船ハ明治三十年七月十二日帝國對鯨ニ登錄セラレタル鋼製汽船（總噸數二千四十三噸八三、馬力數一千二百十二馬力四）ニシテ千八百九十六年十二月二十五日進水セシモノナリ（遞信省）

○衛生

○虎列刺患者及死亡者數　本月六日ヨリ同十日ニ至ル虎列刺患者及死亡者數左ノ如シ（内務省）

府縣	患者	死者	府縣	患者	死者
東京	一二	七	德島	二五	一七
大阪	二四	一七	香川	一六	一〇
神奈川	四	三	愛媛	一	一
兵庫	五二	三一	福岡	四〇	二〇
長崎	一	一	大分	五	三
千葉	一	一	佐賀	一	一
島根	三	二	熊本	八	四
岡山	一	一	鹿兒島	二	二
廣島	三	一	合計	一六	一〇

府縣	患者	死者
山口	一	一
和歌山	五	三
德島	四	一
香川	一	一
愛媛	一	一
福岡	一七	九
大分	五	三
佐賀	一	一
熊本	八	四
鹿兒島	七	五
合計	一二九	八〇

府縣	患者	死者
山口	一	一
和歌山	三	一
德島	一	一
香川	一	一
愛媛	一	一
福岡	一七	九
大分	三	二
佐賀	八	四
熊本	二	一
鹿兒島	五	四
合計	一〇	九

府縣	患者	死者
山口	一	一
和歌山	三	一
德島	一	一
香川	一	一
愛媛	一	一
福岡	一七	九
大分	三	二
佐賀	八	四
熊本	二	一
鹿兒島	五	四
合計	一〇	九

○雜事

○移民運送許可　東京市日本橋區北新堀町十八番地東洋汽船株式會社ヨリノ出願ニ對シ移民保護法第二十條ノ三ニ依リ本月十一日左ノ如ク移民運送ヲ許可セリ（外務省）

出願人	處分ノ月日	事由
新潟縣北蒲原郡金津村外一町地内　石油　二四九、九二八　坪	一〇、七	新潟採登錄第六十六號同第八十三號同第百十八號同第二百二十八號特許第三百二號同第七一三號同第二五一號同第二五二號同第二五三號同第七一四號同第一六〇號同第四五八號同第二七七號同第八八號及同第一六〇號各石油鑛採掘區ニ重複シ且ツ制規ノ坪數未滿ニ付キ試掘願不許可
新潟縣中蒲原郡金津村外一町地内　石油　二四九、九二八　坪	一〇、七	新潟採登錄第六十六號同第八十三號同第百十八號同第二百二十八號特許第三百二號同第七一三號同第二五一號同第二五二號同第二五三號同第七一四號同第一六〇號同第四五八號同第二七七號同第八八號及同第一六〇號各石油鑛採掘區ニ重複シ且ツ制規ノ坪數未滿ニ付キ試掘願不許可
後志國余市郡赤井川村地内　金銀　四一五、三八〇	一〇、一二	北海道函館區春日町深見虎次郎	一〇、一二	優先權者ニ許可セシ後志國採登錄第十六號鑛區ニ全部重複ニ付キ不許可
巖手縣和賀郡谷内村地内　金　二九七、一六〇	一〇、一五	東京市日本橋區濱町三丁目山田莊左衛門	一〇、一五	試登錄第一二號金鑛試掘鑛區ニ全部重複ニ付キ試掘願不許可
福島縣石城郡平藤村赤井村地内　石炭　七三六、二〇五　トン	一〇、一〇	東京府北豐島郡王子村　鈴木梅四郎外二人	一〇、一〇	試登錄第一五號及同第一六號石炭鑛試掘區ニ全部重複ニ付キ試掘願不許可

一船名	笠戸丸
一船舶所有者住所氏名	帝國海軍省
一船長氏名	森傳吉
一移民乘船港	神戸（檣濱）
一移民乘船港到着港間ノ寄航港	ホノルヽ、サリナクルヅ及カヤオ
一移民到着港	ホノルヽ、サリナクルヅ及カヤオ
一移民乘船港ヨリ到着港ニ至ル航海豫定日數	五十五日間
一運送スヘキ移民豫定人員	毎航千五十九人
一許可期間	自明治四十年十月十九日至同四十一年十月十八日

○地方行政

○縣會　茨城縣ニ於テ本月十八日開會ノ臨時縣會ハ議事結了即日閉會セリ（茨城縣）◎栃木縣ニ於テ同十二日開會ノ臨時縣會ハ議事結了同十八日閉會セリ（栃木縣）◎山梨縣ニ於テ縣會議長、同副議長、名譽議員選擧ノタメ同三十日臨時縣會ヲ招集ス（山梨縣）◎滋賀縣ニ於テ同十日ヨリ開會ノ臨時縣會ハ議事結了同十六日閉會セリ（滋賀縣）◎宮城縣ニ於テ同十四日ヨリ開會ノ臨時縣會ハ議事結了同十五日閉會セリ（宮城縣）◎德島縣ニ於テ縣會議長、同副議長、名譽議員、同補充員ノ選擧ヲ行ヒタメ同二十八日臨時縣會ヲ招集ス（德島縣）

○縣會議長等當選　茨城縣ニ於テ縣會議長、同副議長、名譽議員、名譽議員參事會員、同補充員ノ選擧ヲ行ヒシニ縣會議長ニ長塚源次郎、同副議長ニ坂野鐵次郎、名譽議員ニ大部熊、池田任、深谷松次郎、後藤一郎、野口喜多治、篠塚龜次郎、同補充員ニ猪瀨藏太郎、堀越寛、飯村忠七、飯島清助、宮本熊藏、萩谷精一、狩野モ當選（茨城縣）◎栃木縣ニ於テ縣會議長、同副議長、名譽議員、名譽議員參事會員、同補充員ノ選擧ヲ行ヒシニ縣會議長ニ關口嘉七郎、同副議長ニ青柳與平、名譽議員ニ吉田泰三、岡田泉三郎、杉山新造、木塚貢吉、同補充員ニ雄井要作、青柳與平、野邊近太郎、大和尚一、高田轉平、阿由葉勝作、狩野モ當選セリ（栃木縣）◎宮城縣ニ於テ縣會議長、同副議長、名譽議員、名譽議員參事會員、同補充員ノ選擧ヲ行ヒシニ縣會議長ニ田代誠四郎、同副議長ニ佐藤文輔、名譽議員ニ武田吉平、高橋熊太郎、岩淵文右衛門、山田嚴三郎、佐藤久作、小野平一郎、同補充員ニ遠藤今五郎、尾形安平、鈴木昌助、吉井虎之助、氏家清吉、中村小次郎狩モ當選セリ（宮城縣）

○縣會議員當選　山梨、石川二縣ニ於テ去月縣會議員ノ選擧ヲ行ヒシニ左記ノ通當選セリ（山梨縣、石川縣）

山梨縣

東山梨郡	田邊 富榮	南巨摩郡	秋山 源兵衛
	小野 美太郎		星野 勝陳
	久高 鳳閣		石原 直太郎
	雨田 德能	中巨摩郡	小宮山 內藏
西山梨郡	早川 安吉		內田 文四郎
			保坂治左衛門
東八代郡	堀內		新津 眞
	小林		竹川 房二郎
	早川 富平	北巨摩郡	乙黒 武十郎
西八代郡	小林 佳雄		坂本 英智
	土橋 孝		延富
	山本 武彦		齋木 逸造

南都留郡	堀內 啓治	能美郡	西 靖民
	渡邊 兵治郎		石堂 次三郎
	牛田 唯一		山本十右衛門
北都留郡	笹藤 善四郎		川村 雄
	藤田 駒太郎	石川郡	西村 正則
	小林 勲藏		北川 九郎
甲府市	林 開	中齋與四右衛門	
	石氏 兵作	石田 啓太郎	
北都留郡	石川縣	吉本 永次郎	
江沼郡	稻葉 市次郎	河合 明	
	延富	北尾 榮太郎	
	稻手 吉五郎	多門 小次郎	

羽咋郡	鈴木 秀英	鹿兒島郡	磯谷與右衛門
	折橋 時太郎		宮野 直道
	植村 利隆		高田 九八郎
鹿島郡	井池 光忠	金澤市	仲谷善右衛門
	樋爪 啓太郎		木倉容長四郎
	永井 梅次郎		
山本	石垣五左衛門		
	田 修		
珠洲郡	鹿子 虎次郎		
	鳳至郡		
	非池 光忠		
	樋爪 啓太郎		
	永井 梅次郎		

○在外公館報告

○傳染病週報　清國在留本邦人傳染病病況ニ付キ帝國總領事館ヨリノ週報左ノ如シ

上海（自九月三十日至十月六日）　腸窒扶私患者及死者各一人アリ

○上海綿花及綿絲市況　上海ニ於ケル綿花及綿絲市況ニ付キ同地駐在總領事永瀧久吉ヨリ本月十九日發ヲ以テ左ノ如ク電報アリ本月十五日（外務省）

綿花ハ日本船積共十月物買理ト爲替相場下落ノタメ入九分制高ニテ日本（二一五〇六擔手合出來タリ最近ノ相場通州器機綿花上等十九兩四錢十八兩、上海紡機綿花雲龍十七兩六十錢、綿絲ハ爲替相場下落ノタメ輸入高ト仲買間ニ兩半方値開アリテ商談進マス僅ニ印度絲一〇四九日本絲一二〇〇手合アリ印度絲在荷九六六八〇、米邦絲在荷一二八七一

○孟買綿花市況　孟買ニ於ケル綿花市況ニ付キ同地駐在領事藤田徹郎ヨリ本月十九日發ヲ以テ左ノ如ク電報アリ本月十六日（外務省）

銀ニ連レテ支那爲替大下落紡績絲筋打聖ヲ受ケ買進マス併シ旱魃ヲ氣ニ構ヘ直、先トモ上向キナリ直渡「グード、ダルワール」二五一、三月渡「ファインブローチ」二八一其他三四「ルーピー」方高シ在荷三十四万

○觀象

○初雪　本月十九日朝樺太シスカニ初雪アリタル旨「コルサコフ」測候所ヨリ報告アリ

○全國氣象

十月十九日

觀測所	氣壓	溫度	風	雨量	天氣
一					
函館	午前八時	午前八時	午前八時	午前八時	午前八時
寒冷前線	午後二時	午後二時	午後二時	午後二時	午後二時
秋田	午前八時	午前八時	午前八時	午前八時	午前八時
寒冷前線	午後二時	午後二時	午後二時	午後二時	午後二時
青森	午前八時	午前八時	午前八時	午前八時	午前八時
寒冷前線	午後二時	午後二時	午後二時	午後二時	午後二時
宮古	午前八時	午前八時	午前八時	午前八時	午前八時
寒冷前線	午後二時	午後二時	午後二時	午後二時	午後二時
二					
後部	午前八時	午前八時	午前八時	午前八時	午前八時
寒冷前線	午後二時	午後二時	午後二時	午後二時	午後二時

第7295号　本文

ル市區町村長ノ證明書類ニ現ニ官廳公署ニ奉職ノ者ハ所屬長ノ認可書ヲ添ヘ同十日マデニ同裁判所ニ差出スヘシ但シ受驗者ニ對シ特ニ呼出狀ヲ發セサルニ付キ試驗當日袴羽織若クハ洋服着用ノ筆、硯、墨、證記用器及算術ニ珠算ヲ用フル者ハ十盤程携帶同裁判所ニ出頭スヘシ

青森地方裁判所

明治四十年十月　裁判所書記登用試驗委員長　判事德永喜一郎

試驗科目及日割

十一月十四日	午前九時ヨリ同十一時マテ	民法物權
	同十一時ヨリ同三時マテ	民事訴訟法
同　十五日	午前九時ヨリ同十一時マテ	刑事訴訟法
	午後零時三十分ヨリ同三時三十分マテ	算術（珠算）
同　十六日	午後三時ヨリ同四時マテ	證記（證記簿）
	午前九時ヨリ同十一時マテ	作文（記事文及ヒ論說文）
	同十一時ヨリ午後二時マテ	筆寫
	午後二時ヨリ同三時三十分マテ	書取

試驗願書式

志願書

印紙

族籍職業　名

何年何月生

右之通ニ候也

現住所　氏名印

年月日

右氏名印殿

裁判所書記登用試驗委員長判事（氏名）殿

履歷書式

履歷書

族籍　名

何年何月生

學事

一何々學業

一何々賞罰

一何々

右之通ニ候也

年月日　右氏名印

○船舶職員試驗

石巻海務署ニ於テ本年十二月五日左記ノ種類ニ限リ臨時船舶職員試驗ヲ執行ス

明治四十年十月

遞信省

乙種一等運轉士　同二等運轉士　潮川港三等機關士

丙種運轉士　二等機關士

士　三等機關士

○列車運轉時刻改正

來ル十一月一日ヨリ山陰線列車運轉時刻ヲ左ノ通改正ス

但シ中間驛發車時刻ハ各停車場ニ掲示ス

明治四十年十月

帝國鐵道廳

下り	午前七時二十分	米子驛境行
	同六時四十分	鳥取驛同
	同九時十二分	同同
	午後零時十三分	同同
	同二時十五分	同同
	同四時五十五分	同米子行
上り	午前六時五十分	米子發鳥取行
	同八時三十分	境發同
	同十一時十二分	同同
	午後一時四十五分	同同
	同四時二十分	同米子行
	同七時	同米子行

○貯金通帳亡失及盜難

左記貯金通帳亡失及盜難ニ罹リタルニ付キ若シ其所在ヲ發見シタル者ハ速ニ最寄郵便貯金取扱局所ニ届出ツヘシ

明治四十年十月

郵便爲替貯金管理所

記番號	郵便爲替貯金管	預ケ入氏名	鐵藏
大熊	岩田　橘二	預ケ入氏名	正藏
韓ろわ　二九一	惠山	韓ゐ　二九二	釜山
韓いす　三五〇	加德	韓に　七〇八	京城

○證券保管通帳亡失及盜難

左記證券保管通帳亡失及盜難ニ罹リタルニ付キ自今無效トス但シ其所在ヲ發見シタルトキハ速ニ郵便爲替貯金管理所ニ通帳スヘシ

明治四十年十月

記番號	預ケ入氏名	
恩ち　一八〇五五	藤田	政利
同　一八〇六二	中條	同　タマ
恩て　一七二八	阿川	宗吉
		木村　政利
		大森　與次郎
		才三

郵便爲替貯金管理所

左記貯金通帳亡失ニ罹リタルニ付キ自今無效トス但シ其所在ヲ發見シタルトキハ速ニ郵便爲替貯金管理所ニ通報スヘシ

明治四十年十月

統監府通信管理局

預ケ入氏名　岩田　橘二

記番號	預ケ入氏名	
恩韓　三五五一	邨	佐吉
恩韓い　七二三三	釜山	郵便爲替貯金管理所

○證券保管通帳亡失及盜難

左記證券保管通帳亡失及盜難ニ罹リタルニ付キ自今無效トス但シ其所在ヲ發見シタルトキハ速ニ郵便爲替貯金管理所ニ通報スヘシ

明治四十年十月

記番號		
恩ち　一八〇五二	三坂	昌太郎
同　一八〇六二	松立	竜次郎

統監府通信管理局

預ケ入氏名　岩田　橘二

○狩獵免狀

恩韓　三五五一

鄭八號

乙種三等狩獵免狀（遺失）

明治四十年十月

○購買入札

一糯米二百石

但シ山形地方在陸軍部隊十一月所要ノ見込

入札保證金ハ各自見積價格百分ノ五以上（圓未滿圓位ニ切上ケ）入札者ハ二年以來當該營業ニ從事スル旨市町村長ノ證明書ヲ要ス

有價買入札ハ入札書ノ者ハ來ル十一月五日マテニ軍需部第三十二聯隊ニ就キ入札心得書、契約書案竝ニ樣本ヲ熟覽ノ上同六日午前十時豫メ指定ノ場所ニ入札スヘシ但時間ニ遲レタル者ハ入札スルヲ得ス

此契約ハ師團經理部長小倉榮佐雄ヲ以テ代理者トス

明治四十年十月二十二日

第二師團經理部

一轉重兵第八大隊永遠用器具四叶管附屬吸込口管外十一廉

入札保證金ハ各自見積代價百分ノ五以上、契約保證金ハ納付代價百分ノ十（圓未滿切上ケ圓止トス）、入札者ハ二年以來其業ニ從事スル者ニ限ル

右賣買入札ハ入札書ノ者ハ當部計算課ニ就キ入札心得書及契約書案等熟覽ノ上來ル十一月十一日午後一時限營業證明書及入札保證金ヲ添ヘ同課ニ入札書差出スヘシ同日午後一時三十分同課ニ於テ開札ス

此契約ハ橫須賀海軍工廠會計部長島山順二擔任ス

明治四十年十月二十二日

橫須賀海軍工廠會計部

一石炭

入札保證金ハ各自見積價格百分ノ五以上、入札者ハ滿二年以上引續キ其業ニ從事セル旨市町村長ノ證明ヲ要スヘシ

左記貯金通帳亡失ニ罹リタルニ付キ若シ其所在ヲ發見シタル者ハ速ニ最寄郵便貯金取扱局所ニ届出ツヘシ

明治四十年十月

統監府通信管理局

記番號	預ケ入氏名	
韓ゐ　二九二	釜山	鐵道
韓いす　三五〇	加德	大谷　藤造
韓に　七〇八	京城	前川　鮎巳

官報　7295　号外

右購買ス入札望ノ者ハ當監第三課ニ銘キ入札心得書ヲ差出スヘシ即時マテニ入札ヘシ即時開札ス
此契約ハ橫濱監獄典獄有馬四郎助擔任ス

明治四十年十月二十二日　橫濱監獄

一綱管及鉛板　二點
一大形二重碍子　一萬八千八百個
一粘土（レンガ）　六千封
以上新橋納
右本月二十九日當部ニ於テ入札執行
（スプリング）用鋼類　二點
一土砂用（ショーベル）　千挺
一堅木炭　五万貫目
以上新橋納
一極丸太（土臺用）　七百四十本
一鐵過鉸形燻化石　四万個
橫濱納
右來ル十一月六日當部ニ於テ入札執行
一護謨製品　二十點
一鉛管角鐵及平鐵　二點
一鉛質角鐵及平鐵　百石
一鉛油　二點
以上神戸納
右本月二十九日神戸營業事務所ニ於テ入札執行
一道具用鋼類　二點
（ナッキブッシュ）
一護謨（リング）類　二點
以上神戸納
右購買ス入札保證金ハ前記各部所ニ銘キ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上當日午前十一時限入札書ヲ同所ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ帝國鐵道廳長官臨時代理鐵道部長國師民嘉擔任ス

明治四十年十月二十二日　帝國鐵道廳計理部

一繰綿　三點
碧見灣鴨川及劍路納
入札保證金ハ各自見積代價百分ノ五以上（國庫ニ納付スヘキ現金又ハ國債證書ニ限ル）
入札者ハ當局ニ銘キ入札心得書及契約書案等熟覽ノ上來ル十一月一日午前十一時限入札書ヲ當局ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ北海道帝國鐵道管理局長野村彌三郎擔任ス

明治四十年十月二十二日　北海道帝國鐵道管理局

一板石　千三百二十枚
入札保證金ハ各自見積額百分ノ五以上入札者ハ二年以來其營業ニ從事シ且ツ明治三十三年逓信省令第十九號ノ資格ヲ備フルヲ要ス
右購買ス入札望ノ者ハ入札前日マテニ當局會計課ニ銘キ入札心得書、契約書案、仕樣書及見本等熟覽ノ上來ル十一月七日午前十一時マテニ入札保證金ヲ納入シ同十一時三十分限入札ス、シ即時同課ニ於テ開札ス
此契約ハ大阪郵便局長川村竹治擔任ス

明治四十年十月二十二日　大阪郵便局

○購買入札公告中訂正

本月十六日本欄内掲載ノ購買入札公告中、帳簿類ニ百三十四點ハ二百三十二點ノ誤ニ付キ訂正ス

明治四十年十月二十二日　北海道帝國鐵道管理局

一碍子類　二點
一鉛油　二十石
一種油　十石
以上ハ盛岡又ハ青森納
右本月二十九日青森營業事務所ニ於テ入札執行
一堅木炭　一万六千五百六十五貫目
日光上野間納
一極木炭　一万八千二百五十貫目
上野又ハ大宮納
一白目鐵　千九百封
上野納
右本月二十九日上野營業事務所ニ於テ入札執行
一フェルト　五千二百五十平方呎
上野納
右來ル十一月六日上野營業事務所ニ於テ入札執行

明治四十年十月二十二日　帝國鐵道廳計理部

一繰綿　入札保證金ハ各自見積代價百分ノ五以上（國庫ニ納付スヘキ現金又ハ國債證書ニ限ル）
右入札ニ付シ來ル十一月五日午前十一時當省ニ於テ開札ス
請負人ハ入札ニ際シ入札心得書、契約書案、仕樣書、繪圖面、文部省工事竝物件入札及請負規則、現場等熟覽ノ上二年以來其業ニ從事シ且ツ見積金額ニ分ノ一以上ニ相當スル工事ヲ直接ニ請負シタル經歴ヲ有スル證明書ヲ開札期日ノ一日前マテニ入札執行ノ場所ニ差出シ豫メ其ノ資格ノ認可ヲ受ケ入札保證金ハ見積金額百分ノ五以上ヲ開札時刻三十分前マテニ入札書ハ開札時刻前五分以内ニ入札執行ノ場所ニ差出スヘシ
此契約ハ文部大臣官房建築課長久留正道擔任ス

文部大臣官房建築課

奥羽線能代町貨物取扱所荷物積卸場其他新設工事
荷物積卸場上家（木造平家建屋根張紺引部形鐵板葺）　二棟
荷物取扱所及附屬便所（木造平家建屋根瓦葺）　二棟
「プランプ」小屋（木造平家建屋根瓦葺）　一棟
物置（木造平家建屋根瓦葺）　一棟
官舍及附屬雇物（同）　二棟
同板塀
木戸門
土管伏込（口徑四寸）

以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（國庫ニ納付スヘキ現金又ハ國債證書ニ限ル）
右請負望ノ者ハ當所ニ銘キ入札人心得書、契約書案及現場等熟覽ノ上來ル十一月五日正午十一時限入札書ヲ當所ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ帝國鐵道廳秋田建設事務所長業野定次郎擔任ス

明治四十年十月二十二日　帝國鐵道廳秋田建設事務所

建坪二百十六坪
建坪二百十六坪
約十四建坪
三建坪
約十三坪
五十一建坪
約三十五間
二箇所
延長二百尺

○請負入札

一石炭　千噸　運送
佐世保ヨリ元山露品支廠マテ但シ積込ハ官ノ負擔陸揚庫納ハ請負人ノ負擔
入札保證金ハ各自見積代價百分ノ五以上入札者ハ二年以來其業ニ從事スル證明書ヲ有スル者ニ限ル
右請負望ノ者ハ當部計算課ニ銘キ契約書案及入札人心得書等熟覽ノ上來ル十一月五日午後二時限營業證明書及入札保證金ヲ添ヘ入札書差出スヘシ即時同課ニ於テ開札ス
此契約ハ佐世保海軍工廠會計部長狄山榮吉擔任ス

明治四十年十月二十二日　佐世保海軍工廠會計部

○工事請負入札

一陸軍大臣官舍各室敷物取替修繕
入札保證金各自見積代價百分ノ五以上、契約保證金請負代價百分ノ十以上（國庫ニ納付スヘキ現金又ハ國債證書ニ限ル）
入札者ハ滿二年以上其業ニ從事セル者ニ限ル
右請負望ノ者ハ當部ニ銘キ入札心得書、契約書案、仕樣書及現場等熟覽ノ上、營業證明書ヲ本月二十八日マテニ入札書ヲ同二十九日午前十一時限當部ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ第一師團經理部長菅柳愚次擔任ス

明治四十年十月二十二日　第一師團經理部

一第十五師團習志野各隊兵舍其他瓦葺羽目張工事
二
第十五師團習志野歩兵各聯隊醫務室内脫衣診斷所取設工事
三
以上入札保證金各自見積金高百分ノ五以上（國庫納付スヘキ現金又ハ國債證書ニ限ル）
入札者ハ明治三十年陸軍省令第十七號第二條其ニ該當スル資格證明書ヲ入札前日午後四時マテニ當部ニ差出スヘシ
右請負望ノ者ハ當部ニ銘キ入札心得書、契約書案、仕樣書、圖面及場所熟覽ノ上來ル十一月五日午前十一時限同所ニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ第十五師團經理部長大江玄藏擔任ス

明治四十年十月二十二日　第十五師團經理部

一東京醫術開業及藥劑師試驗場病院本部及附屬家竝ニ假所渡廊下基礎工事　建坪二百十六坪
右入札ニ付シ來ル十一月五日午前十一時當省ニ於テ開札ス
請負望ノ者ハ東京醫術開業及藥劑師試驗場建築事務所ニ銘キ仕樣書、繪圖面、文部省工事竝物件入札及請負規則、現場等熟覽ノ上二年以來其業ニ從事シ且ツ見積金額百分ノ一以上ニ相當スル工事ヲ直接ニ請負シタル經歴ヲ有スル證明書ヲ開札期日ノ一日前マテニ入札執行ノ場所ニ差出シ豫メ其ノ資格ノ認可ヲ受ケ入札保證金ハ見積金額百分ノ五以上ヲ開札時刻三十分前マテニ入札書ハ開札時刻前五分以内ニ入札執行ノ場所ニ差出スヘシ
此契約ハ文部大臣官房建築課長久留正道擔任ス

明治四十年十月二十二日　文部大臣官房建築課

○工事請負入札公告中訂正

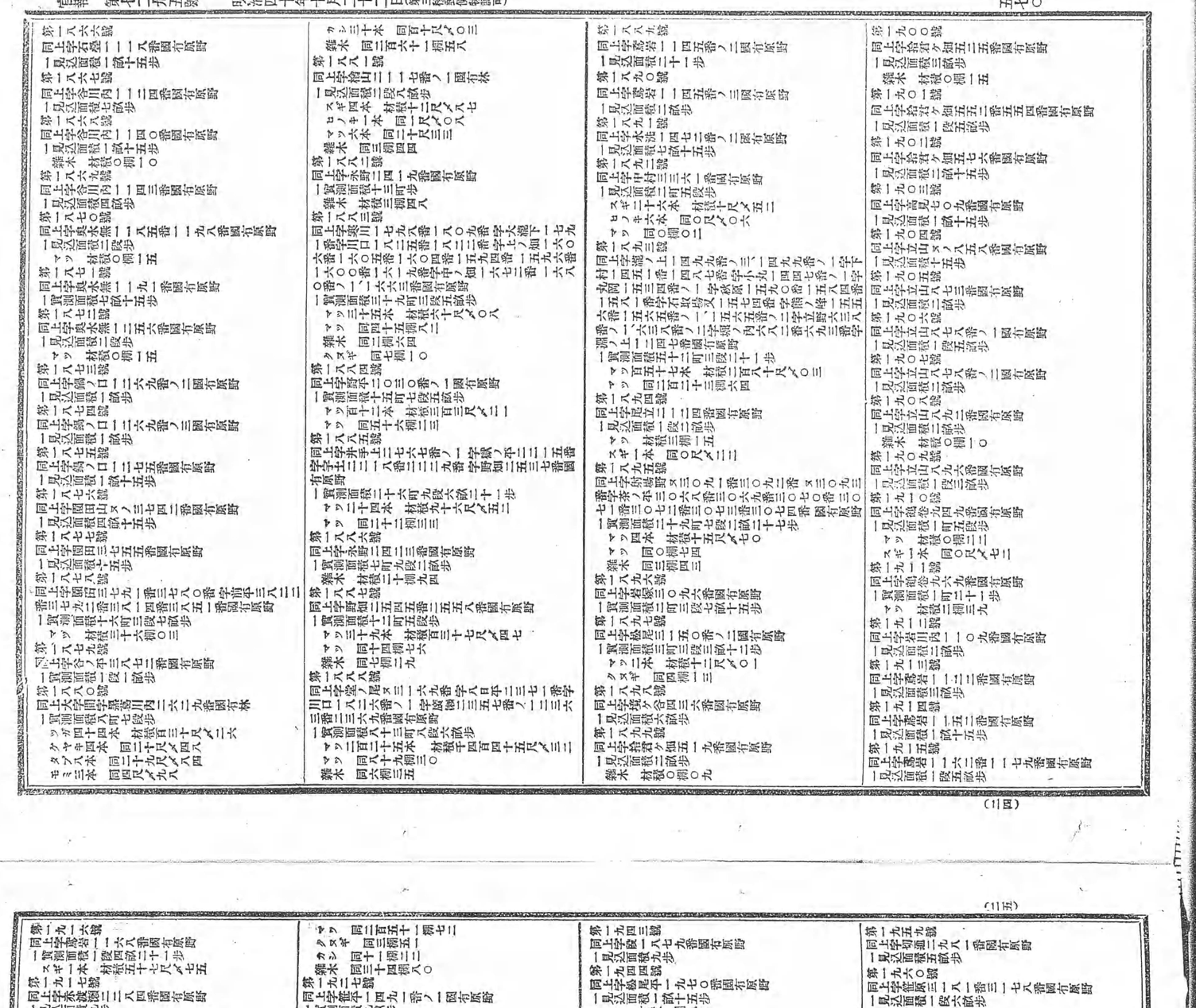
昨二十一日本欄内掲載山陰東線疏知山和田山間夜久野假設所其他新設工事請負入札公告中、假官舍五棟建坪「百二十坪餘」ヲ「百二十坪」ノ誤ニ付キ訂正ス

明治四十年十月二十二日　帝國鐵道廳福知山建設事務所

○入札拂下

第一號　軍馬補充部白河支部眞船牧場内
一雜樹　日通平均五寸四分　九万本
第二號　同支部道原分原牧場内
一雜樹　日通平均七寸五分　四万本
右賣却ス入札望ノ者ハ當部計算課ニ銘キ入札人心得書ヲ差出スヘシ
一實測面積三町七段二畝六歩
材積七棚九六
雜木同〇棚四〇
第一號ニ同ジ
一雜木　九万本
同支部道原分原牧場内
一雜樹　日通平均七寸五分　四万本
右賣却ス入札望ノ者ハ當部計算課ニ銘キ入札人心得書ヲ差出スヘシ
一實測面積三町七段二畝六歩
材積七棚九六
雜木同〇棚四〇
第二號ニ同ジ
一雜木　九万本
同支部道原分原牧場内
一雜樹　日通平均七寸五分　四万本
右賣却ス入札望ノ者ハ當部計算課ニ銘キ入札人心得書ヲ差出スヘシ
一實測面積三町七段二畝六歩
材積七棚九六
雜木同〇棚四〇
第三號　同支部白河支部出部牧場内
一雜樹　日通平均七寸五分　六万七千本
右賣却ス入札望ノ者ハ當部計算課ニ銘キ入札人心得書ヲ差出スヘシ
一實測面積三町七段二畝六歩
材積七棚九六
雜木同〇棚四〇
第一號ニ同ジ
一雜木　九万本
同支部道原分原牧場内
一雜樹　日通平均七寸五分　四万

第7295号　本文



第7295号　本文

○株券喪失公告中訂正

（未完）

○商業登記

東京大林區署

明治四十年十月二十二日

東京區裁判所

佐倉區裁判所

東京區裁判所小松川出張所

佐倉區裁判所成田出張所

第7295号　本文

第7295号　本文

一目　的
本組合ハ左ノ事業ヲ營ムヲ以テ目的トス
一　組合員ニ產業ニ必要ナル資金ヲ貸附シ及貯金ノ便宜ヲ得セシムルコト
二　產業及生計ニ必要ナル物品ヲ購買シテ之ヲ組合員ニ賣却スルコト
一設立許可ノ年月日
明治四十年十月十二日
一出資一口ノ金額
金十圓
一出資拂込ノ方法
出資第一回拂込金額ハ一口ニ付金二圓ヲ拂込四十年十一月二十日金二圓ヲ拂込ムモノトス第二回拂込後ハ剩餘金ヲ拂込ニ充ツルモノト外出資各口ニ付每年七月一日金二圓九月一日金二圓ヲ拂込ムモノトス
一理事ノ氏名住所
理事　下都賀郡稻葉村大字富田和田八百六十九番地　安納　辨藏
理事　同郡同村大字同所二十二番地　大橋友右衛門
理事　同郡同村大字同所三十二番地　山崎作右衛門
理事　同郡同村大字同所二十四番地　大橋　信吉
一監事ノ氏名住所
監事　同郡同村大字同所二十六番地　大橋源次郎
監事　同郡同村大字同所二十九番地　舘野　德治
監事　同郡同村大字同所三十八番地　安納文四郎
一存立時期
設立許可ノ日ヨリ起算シ滿二十箇年トス
右明治四十年十月十八日登記
栃木區裁判所主任出張所
有限責任ニ關スル法律ニ依リ組合登記事務ヲ取扱フ
右明治四十年十月十八日登記ス
有限責任ニ關スル法律ニ依リ組合役員變更登記　監事任期滿了ニ付改選服部和吉、三芳德三郎各再選重任ス
右明治四十年十月十六日登記
渕本區裁判所
產業組合設立登記
名稱　馬瀉販賣購買組合
組織　無限責任
事務所　岐阜縣益田郡馬瀉村百九十六番戶
目的　組合員ニ販賣スルコト
購買スルコト
設立許可ノ年月日
明治四十年十月十二日
出資一口ノ金額
金十圓
出資第一回拂込金額ハ一口ニ付金二圓ヲ拂込四十年十一月二十日金二圓ヲ拂込ムモノトス第二回拂込後ハ剩餘金ヲ拂込ニ充ツルモノト外出資各口ニ付每年七月一日金二圓九月一日金二圓ヲ拂込ムモノトス
一理事ノ氏名住所
理事　安田　傳藏
理事　山崎　作右衛門
理事　大橋　信吉
一監事ノ氏名住所
監事　大橋源次郎
監事　舘野　德治
監事　安納文四郎
一存立時期
設立許可ノ日ヨリ起算シ滿二十箇年トス
右明治四十年十月十六日登記
栃木區裁判所主任出張所
有限責任ニ關スル法律ニ依リ組合役員變更登記
右明治四十年十月十六日登記ス
產業組合設立登記
名稱　馬瀉販賣購買組合
組織　無限責任
事務所　岐阜縣益田郡馬瀉村百九十六番戶
目的　組合員ニ販賣スルコト
購買スルコト
設立許可ノ年月日
明治四十年十月十二日
出資一口ノ金額
金十圓
出資第一回拂込金額ハ一口ニ付金二圓ヲ拂込四十年十一月二十日金二圓ヲ拂込ムモノトス第二回拂込後ハ剩餘金ヲ拂込ニ充ツルモノト外出資各口ニ付每年七月一日金二圓九月一日金二圓ヲ拂込ムモノトス
一理事ノ氏名住所
理事　安納　辨藏
理事　大橋友右衛門
理事　山崎作右衛門
理事　大橋　信吉
一監事ノ氏名住所
監事
監事
監事
一存立時期
右明治四十年十月十八日登記ス
栃木區裁判所主任出張所
有限責任ニ關スル法律ニ依リ組合役員變更登記
右明治四十年十月十六日登記
產業組合設立登記
名稱　馬瀉販賣購買組合
組織　無限責任
事務所　岐阜縣益田郡馬瀉村百九十六番戶
目的　組合員ニ販賣スルコト
購買スルコト
設立許可ノ年月日
明治四十年十月十二日
出資一口ノ金額
金十圓
出資第一回拂込金額ハ一口ニ付金二圓ヲ拂込四十年十一月二十日金二圓ヲ拂込ムモノトス第二回拂込後ハ剩餘金ヲ拂込ニ充ツルモノト外出資各口ニ付每年七月一日金二圓九月一日金二圓ヲ拂込ムモノトス
一理事ノ氏名住所
理事　安納　辨藏
理事　大橋友右衛門
理事　山崎作右衛門
理事　大橋　信吉
一監事ノ氏名住所
監事
監事
監事
一存立時期
右明治四十年十月十八日登記ス
栃木區裁判所主任出張所
有限責任ニ關スル法律ニ依リ組合役員變更登記
右明治四十年十月十六日登記
產業組合設立登記
名稱　馬瀉販賣購買組合
組織　無限責任
事務所　岐阜縣益田郡馬瀉村百九十六番戶
目的　組合員ニ販賣スルコト物品ヲ購買シテ之ヲ組合員ニ賣却スルコト
設立許可ノ年月日
明治四十年十月十二日
出資一口ノ金額
金十圓
出資第一回拂込金額ハ一口ニ付金二圓ヲ拂込四十年十一月二十日金二圓ヲ拂込ムモノトス第二回拂込後ハ剩餘金ヲ拂込ニ充ツルモノト外出資各口ニ付每年七月一日金二圓九月一日金二圓ヲ拂込ムモノトス
一理事ノ氏名住所
理事　安納　辨藏
理事　大橋友右衛門
理事　山崎作右衛門
理事　大橋　信吉
一監事ノ氏名住所
監事
監事
監事
一存立時期
右明治四十年十月十八日登記ス
栃木區裁判所主任出張所
有限責任ニ關スル法律ニ依リ組合役員變更登記　監事任期滿了ニ付改選服部和吉、三芳德三郎各再選重任ス
右明治四十年十月十六日登記
渕本區裁判所

○華族世襲財産

明治四十年十月十五日

裁判所

○抵当保證預證書無效

明治四十年十月十五日

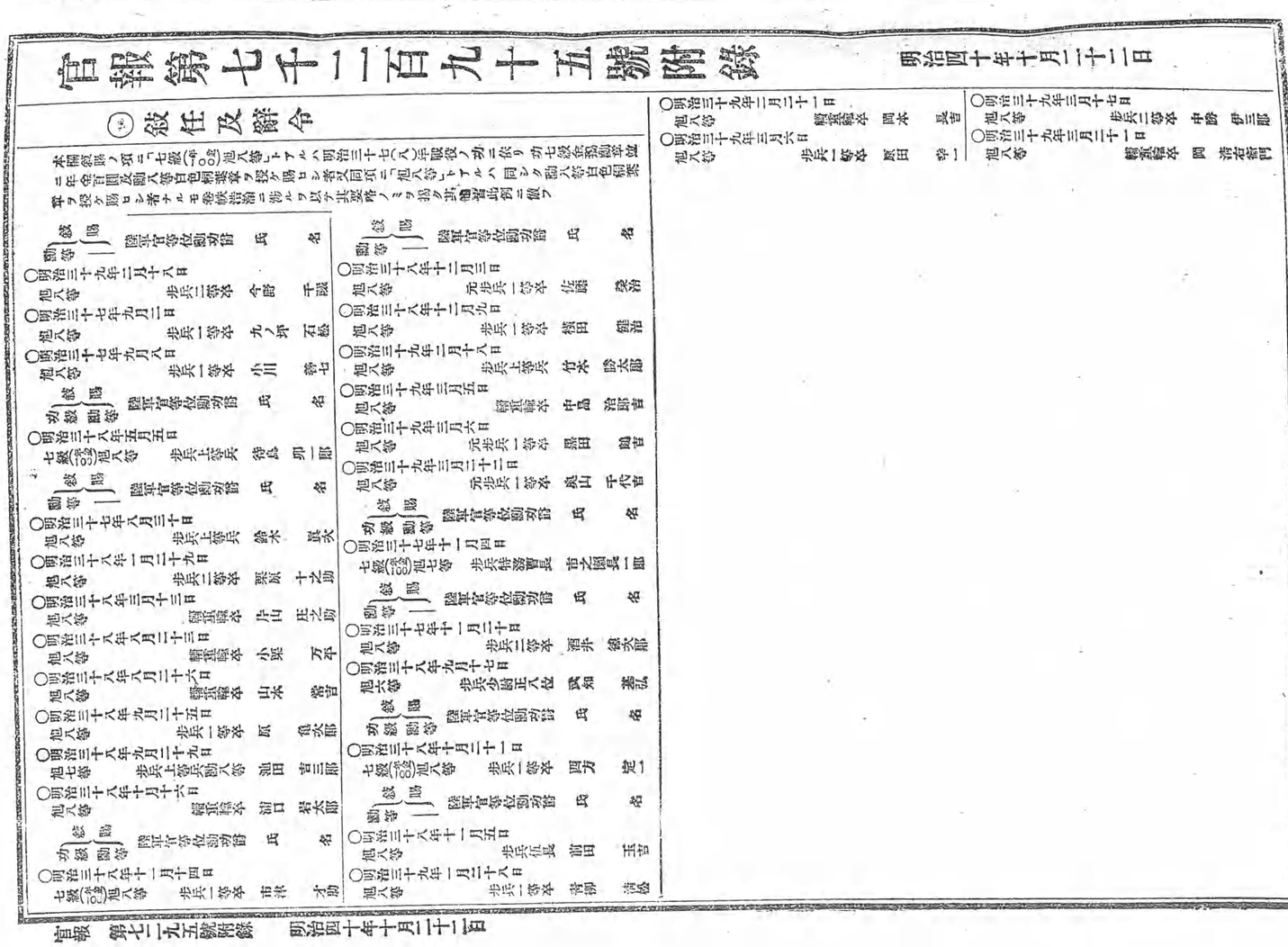
兵庫縣

○抵当保證預證書無效

明治四十年十月二十二日

日本銀行京都出張所

叙任及辞令


官報　第七千二百九十五號附錄　明治四十年十月二十二日

叙任及辞令

第 7295 号　叙任及辞令

官報第七千二百九十五號附錄

明治四十年十月二十二日

○辭令

故歩兵二等卒瀬川金之助妻　いせ
瀬川　同
鈴木定次郎妻　よふ
鈴木亀吉母　とる
鈴木友次郎妻　らは
鈴木吉藏妻　サハ
鈴木太郎一男　同
鈴木與三郎　同
杉浦金次郎父　同
杉浦　彌市
住谷牛松妻　とめ
住谷　同
鈴木米吉妻　たい
鈴木　同
菅谷榮吉妻　とみ
菅谷　同
鈴木忠三郎妻　ふな
鈴木　同
鈴木子之吉妻　ちよ
鈴木　同
鈴木恩兵衛父　角藏
鈴木　同
園城寺佐太郎妻　さは
園城寺　同
前川猶太郎父　太市郎
前川　同
故輜重輸卒石川榮吉妻　きや
石川　同
井上菊次郎母　よね
井上　同
井上德太郎妻　ブン
井上　同
井上又平妻　登く
井上　同
稲垣茂吉妻　かよ
稲垣　同
石井留次郎妻　ふん
石井　同
花之枝米吉妻　そつ
花之枝　同
西貝彦作妻　ゆき
西貝　同
鳥海豊左衛門妻　ゆき
鳥海　同
小野寺清太郎妻　まう
小野寺　同
押田銀次郎妻　ぶん
押田　同
大藏倉太妻　代
大藏　同
渡邊茂七妻　登め
渡邊　同
柿沼巳之輔妻　とみ
柿沼　同
加藤留次郎妻　幾
加藤　同
金子傳太郎妻　ふさ
金子　同
田島平吉妻　そつ
田島　同
中島新七父　同
中島新三郎　同
中山彌十郎妻　くら
中山　同
中川巳作相續人　せき
中川　同
永井音次郎父　同
永井　同
楠本雛吉妻　ふじ
楠本　同
山崎常吉妻　さき
山崎　同
山口亀吉妻　とう
山口　同
松井菊次郎父　同
松井　同
小堀德藏妻　いわ
小堀　同
小島丑藏妻　きん
小島　同
近藤松五郎妻　きみ
近藤　同
小池定吉妻　ふみ
小池　同
故輜重輸卒勘八等小高松太郎妻　そる
小高　同
故輜重輸卒後藤兒之助女　ヤヘ
後藤　同
小泉鄙次郎妻　ふみ
小泉　同
小島榮太郎妻　ひて
小島　同
高橋喜平妻　きと
高橋　同
石井政太郎父　信衛
石井　同
富永勝海兄　眞里
富永　同
藤岡惣太郎父　同
藤岡　同
故輜重輸卒村田吉松妻　あけ
村田　同
故歩兵上等兵大橋喜三郎父　庄吉
大橋　同
故歩兵一等卒山川岩藏妻　すわ
山川　同
中村眞助父　同
中村　同
故歩兵二等卒宮本才二郎父　益子釉
宮本與右衛門　同
益子　同
堤松治父　眞藏
堤　同
故歩兵上等兵根本浦次郎父　和衛
根本　同
故歩兵二等卒平野武松兄　冥松
平野　同
遠山文五郎母　つる
遠山　同
長谷川修一父　同
長谷川　同
岡部慶藏父　彌吉
岡部　同
故看護卒野中俊一母　きみ
野中　同
故歩兵伍長吉田俊司父　清一郎
吉田　同
故歩兵一等卒石井松之助母　カン
石井　同
故歩兵二等卒岡田安太郎父　同
岡田　同
菊池萬藏兒　國五郎
菊池　同
上田和吉父　國藏
上田　同
故歩兵上等兵五位　常次
予備歩兵正英相續人　正義
井上
故歩兵一等卒林與太郎父　幸太郎
林

故歩兵上等兵石川寅吉妻
石川
故歩兵一等卒加賀美勝三母
加賀美（各通）
同
邊見金太郎父
邊見　長五郎
同
内藤治郎吉父
内藤　源藏
同
沖浦德次郎
沖浦淺治兄
同
森田惣右衛門父
森田　榮
故歩兵二等卒深谷源太郎妻
深谷　まさ
同
林惣之助父
林　伊左衛門
同
齋藤寺三郎父
齋藤　專吉
故歩兵一等卒草野鏡太郎相續人
草野　幸子
故歩兵二等卒市川敬之助父
市川　隈吉
同
船尾秋雄父
船尾　隆英
同
小川嘉七父
小川　喜十郎
同
仁木三太郎父
仁木　權兵衛
故輜重輸卒木ノ村久治郎母
神谷機三郎母
同
神谷　そよ
同
中村安三郎父
中村八郎兵衛
同
井上亀吉妻
井上　はつの
同
澤畑亥之吉父
澤畑　庄七郎
故輜重輸卒勳八等鈴木桂之允兄
鈴木　桂介
故輜重輸卒橋本鐵一父
橋本　藤吉
同
豐島福三郎父
豐島　富造
同
中澤榮次郎兄
中澤　ぬい
同
長島彌造父
長島　是平
故輜重輸卒勳八等根本己之助妻
根本　ちん
故輜重輸卒柳生定吉妻
柳生　たつ
同
中村將之助妻
中村　とく

同
倉地文平女
倉地　ツル
故歩兵中尉從四位勳六等
功五級子爵本多忠彦母
本多　はる
故歩兵少尉正八位勳六
等功五級石神鉦次父
石神　檣藏
同
佐藤庸父
佐藤　戸三郎
故三等軍醫正八位勳六
等功五級村田順治父
村田　岩吉
故歩兵特務曹長勳七等
功六級上田新四郎兄
上田　富次
故歩兵特務曹長勳七等
功七級小林太次郎兄
小林　芳太郎
故歩兵特務曹長佐藤德左衛門父
佐藤　玄造
故歩兵軍曹勳七等功七級關口銀藏父
關口　源次郎
故歩兵上等兵勳八等杉山米次郎父
杉山　長吉
故歩兵伍長勳七等淺見吉藏兄
淺見　延太郎
故歩兵上等兵勳八等功七級杉浦榮吉妻
杉浦　アキ
粕谷數馬妻
粕谷　ふく
同
蜂須賀近次兄
蜂須賀　豐吉
同
小池己三郎母
小池　ふみ
同
窶庭林吉兄
窶庭　敬次
同
内田金藏父
内田　藤藏
同
故歩兵一等卒勳八等松岡熊太郎兄
松岡　辰五郎
故歩兵伍長勳八等功七級丹羽万次郎父
丹羽　駒吉
故歩兵上等兵勳八等
功七級中山庄三郎男
中山　福太郎
同
中村由太郎妻
中村　ハル
故歩兵上等兵勳八等林秀四郎男
林　彦四郎
故歩兵一等卒勳八等木下銀次郎父
木下　榮吉
故歩兵上等兵勳八等
功七級青木佐兵衛父
青木　市五郎

故歩兵上等兵勳八等伊藤佐平母
伊藤　りよう
故歩兵一等卒小島精太郎父
小島　熊吉
故歩兵上等兵勳八等
功七級植松德太郎父
植松　初藏
故歩兵上等兵勳八等針谷正智父
針谷　嘉吉
故歩兵一等卒植竹幸右衛門父
植竹　熊藏
故歩兵上等兵勳八等中山喜代治父
中山　紋次郎
故歩兵一等卒勳八等加藤恒吉母
加藤　けを
故歩兵上等兵勳八等功七級森田要吉父
森田次左衛門
故歩兵伍長勳八等功七級山下宗八母
山下　やゑ
故歩兵上等兵勳八等功七級桑原貞吉父
桑原　傳吉
故歩兵伍長勳八等功七級榎本琴次郎妻
榎本　ことを
同
故歩兵上等兵勳八等新井藤助父
新井卯一郎
故歩兵上等兵勳八等
功七級宇田川定次郎父
宇田川喜兵衛
同
角田源次郎父
角田　里吉
故歩兵一等卒勳八等佐久間智五郎妻
佐久間　かつ
同
伊藤榮吉母
伊藤　をせ
同
飯野政右衛門母
飯野　ひを
故歩兵上等兵勳八等
功七級内田傳次郎女
内田　あか
同
小磯龍三郎父
小磯　龍次郎
同
西田柳助父
西田　玉藏
同
淺川房太郎父
淺川　與太郎
故歩兵上等兵勳八等三澤萬平母
三澤　いと
故歩兵伍長勳八等功七級藤田長太郎母
藤田　きく
故歩兵上等兵勳八等
功七級高橋朝次郎母
高橋　よね

故歩兵上等兵勳八等
功七級高杉由太郎妻
高杉　きみ
故歩兵上等兵勳八等
功七級植松德太郎父
植松　初藏
故歩兵上等兵勳八等足立幸太郎父
足立　龍藏
故歩兵一等卒勳八等遠藤香松太郎妹
遠藤　くに
篠塚清作妻
篠塚　よの
同
山崎友三郎父
山崎　紋次郎
同
大原萬藏父
大原　源松
故歩兵軍曹勳七等功七級吉野辰之助父
吉野　順三郎
故歩兵伍長勳八等功七級小峯七五三父
小峯　金三郎
故歩兵上等兵勳八等
功七級齋藤長太郎母
齋藤　よね
野本忠多父
野本　忠藏
故歩兵軍曹勳七等功七級川口總松妻
須長豐吉父
須長　忠次郎
故歩兵一等卒勳八等齋藤卷勝三郎父
齋藤　なつ
故歩兵上等兵勳八等
功七級宇田川定次郎父
宇田川喜兵衛
同
角田源次郎父
角田　里吉
故歩兵一等卒勳八等野口弁作父
野口　牛之助
故歩兵上等兵勳八等功七級篠崎由藏男
篠崎　喜一
故歩兵一等卒勳八等川口政吉父
川口　清左エ門
同
高橋長藏父
高橋　右衛門
故歩兵上等兵勳八等草ケ谷扇父
草ケ谷　日恩
故歩兵上等兵勳八等
功七級小泉文右衛門
小泉　文右衛門
（各通）
故歩兵一等卒勳八等大竹勝二妻
大竹
同
齋羽富右エ門父
齋羽　勘治郎
故歩兵上等兵勳八等功七級藤田長太郎母
藤田　きく
故歩兵上等兵勳八等
功七級高橋朝次郎母
高橋　よね

同
岩下清藏父
岩下　亀藏
同
河合直太郎父
河合　源太郎
同
田倉　權次郎
同
杉山宗吉妻
杉山　婦み
同
村谷貢次郎父
村谷　恒吉
同
縫織野與助父
縫織野源右衛門
同
高橋鉄五郎父
高橋　鉄五郎
同
土屋三平兄
土屋　正平
同
大島保藏妹
大島　すた
同
梁山重五郎父
梁山　藤藏
同
小宮藤吉母
小宮　ちく
同
岡部巳之吉父
岡部　亀吉
同
高橋馬吉妻
高橋　みな
同
小林嘉藏妻
小林　きく
同
清水安五郎父
清水　源吉
同
小窪金太郎父
小窪　半次郎
同
大貫太平父
大貫　定吉
同
小川榮五郎父
小川　定次郎
同
野上弥三郎父
野上　弥吉
同
桑原友次郎父
桑原　啓次郎
同
永見友次郎兄
永見　角太郎
同
大野信太郎父
大野　久助
同
高畑濵三郎兄
高畑　左門
同
仁神榮之助母
仁神　やす
同
大塚太三郎妻
大塚　くに
同
遠藤松太郎妻
遠藤　まち
同
三島邦平父
三島　德次郎

同
水上貢之助兄
水上　巖吉
同
岡川總次郎妻
岡川　もう
同
荒木榮八父
荒木　彌太郎
同
杉本音四郎妻
杉本　もん
同
五反田元太郎父
五反田忠治郎
同
神尾藏三郎妻
神尾　ゆき
同
中橋鈴吉母
中橋　あき
同
岸銀藏母
岸　清
同
田口馬藏父
田口　藤藏
同
小川源三郎父
小川　菊藏
同
石田惣之助父
石田　總吉
同
須永與平治父
須永　與平治
同
須賀新吉母
須賀　さを
同
渡邊新太郎妻
渡邊　はる
同
阿部季秀母
阿部　てう
同
植竹亀次郎男
植竹　新之丞
同
十時已之吉父
十時　直吉
同
秋山益之助妻
秋山　さの
同
川杉與助兄
川杉　與助
同
故歩兵伍長栗原勘治父
栗原　定治
故砲兵上等兵關丑吉妻
關　シモ
同
故歩兵大尉從四位勳五等
功五級子爵河田景與母
河田　須賀江
故歩兵中尉從七位勳六
等功五級中摩富藏父
中摩　順藏
同
持田善助父
持田　仙助
同
增子遠雄男
增子　幸雄
同
保坂盛寅母
保坂　勢ん

明治三十七八年從軍記章條例ニ依リ陸軍大臣ノ
褒詞ヲ經テ明治三十九年三月三十日勅定ノ從軍
記章ヲ交付シ以テ之ヲ保存セシム
故歩兵大尉正七位勳五
等功五級松岡政寛女
松岡　靜子
同
佐川直藏男
佐川　睦
故歩兵上等兵勳八等
功七級青木佐兵衛父
青木　市五郎

許可 7295 号

故歩兵上等兵勳八等宇田川文藏男　宇田川保太郎
故歩兵軍曹勳七等功七級赤城眞三父　赤城熊左久
故歩兵上等兵勳八等功七級小熊七五郎父　小熊善吉
故歩兵一等卒今井政十郎父　今井七兵衛
故歩兵伍長勳八等森田健藏女　森田深子
故歩兵上等兵勳八等仮野茂太郎　仮野忠太郎
故歩兵上等兵勳八等功七級杉山乘太郎父　杉山牛五郎
故歩兵上等兵勳八等高橋傳吉妻　高橋たい
同　佐藤要之進祖父　佐藤友三郎
同　金森長五郎父　金森竹次郎
同　島村佐太郎妻　島村きせ
同　瀧澤喜三郎父　瀧澤喜三郎
同　會田幸三郎妻　會田うら
故歩兵一等卒勳八等清水清藏男　清水弘太郎
故歩兵上等兵勳八等矢島直保妻　矢島をき
同　瓜田文藏父　瓜田勇太郎
同　田口銀藏祖父　田口留吉
故歩兵一等卒勳八等石川櫁次郎父　石川康太郎
同　河合健作父　河合十右衛門
同　上西藤市郎父　上西藤左衛門
同　磯井政次郎兒　磯井常次郎
故歩兵上等兵勳八等阿南庄作父　阿南藤五郎
故歩兵上等兵勳八等功七級稻留眞應父　稻留新之丞
故歩兵上等兵勳八等稻毛佐吉兄　稻毛常太郎
同　木部磯次郎父　木部磯次郎
故歩兵一等卒勳八等磯田松三郎父　磯田喜平
故歩兵軍曹勳七等士居成次郎男　士居貫太郎
故歩兵一等卒勳八等杉本倉太郎男　杉本六三郎
同　故歩兵上等兵勳八等功七級江森重次郎女　江森きく
故歩兵一等卒吉田源太郎父　吉田文吉
同　石塚信吉父　石塚新作
故歩兵二等卒鈴木岩次郎父　鈴木岩五郎
同　故歩兵軍曹勳七等功七級中山甲子郎相續人　中山善次郎
故歩兵一等卒勳八等榎本與四郎妻　榎本みち
同　大舘熊五郎母　大舘かね
同　小竹甚三郎父　小竹與七
同　笠原芳次郎父　笠原思吉
故歩兵上等兵勳八等野村末吉父　野村金太郎
故歩兵一等卒勳八等河崎市太郎父　河崎半次郎
同　渡邊信太郎女　渡邊のぶ
故歩兵上等兵勳八等伊藤正太郎女　伊藤むめ
故歩兵一等卒勳八等三宅作平父　三宅大吉
故歩兵上等兵勳八等島村保之助父　島村金次郎
故歩兵一等卒勳八等鈴木信吉父　鈴木六右衛門
同　龍松太三父　龍松太次右エ門
故歩兵上等兵勳八等小澤金作父　小澤伊右衛門
同　石川信吉男　石川市郎
故歩兵一等卒勳八等小林文五郎父　小林卯七
故歩兵上等兵勳八等荒井福壽母　荒井でん
故歩兵一等卒勳八等齋藤彌門父　齋藤瀧作

故歩兵軍曹勳七等水村福太郎妻　水村故能
故歩兵一等卒勳八等福田穩次妻　福田以志
故歩兵軍曹勳七等功七級坂巻福吉父　坂巻駒吉
故歩兵一等卒勳八等松本房太郎女　松本よし
同　富田三藏父　富田春五郎
故歩兵上等兵勳八等秋元作次郎相續人　秋元松之助
故歩兵一等卒勳八等町田四良兵衛父　町田利助
故歩兵上等兵勳八等金子釜吉父　金子藤四郎
故歩兵上等兵勳八等功七級波多野蛮太郎男　波多野義雄
同　田鎖忠七父　田鎖鶴治
同　小池吉藏父　小池平八
故歩兵曹長勳七等功七級丹波善助女　丹波てい
故歩兵伍長勳八等功七級二瓶庄次母　二瓶トヨ
故歩兵曹長勳七等功七級工藤三郎母　工藤よし
故歩兵上等兵勳八等込山小三郎父　込山藤三郎
故歩兵一等卒勳八等長野孝司父　長野權兵衛
同　飯田安太郎女　飯田せん
故歩兵上等兵勳八等關口亀之助女　關口えつ
故歩兵上等兵勳八等功七級石渡市太郎父　石渡福松
故歩兵上等兵勳八等中村傳吉　中村傳次郎父
故歩兵軍曹勳七等宮島敏治男　宮島武
同　山野甚式父　山野茂吉
故歩兵伍長勳八等山崎愛次郎父　山崎思助
故歩兵上等兵勳八等功七級稻留眞應父　稻留新之丞
故歩兵上等兵勳八等稻毛佐吉兄　稻毛常太郎
同　新村熊次郎妻　新村せよ
同　小栗政次郎父　小栗善松
同　加藤福之助母　加藤ゆみ
同　川合直太郎男　川合善太郎
故歩兵上等兵勳八等功七級米木松次父　米木岩松
故歩兵上等兵勳八等高橋清次郎母　高橋ツ子
故歩兵上等兵勳八等功七級茄子倉才之助相續人　茄子倉まつ
故歩兵上等兵勳八等浦野市五郎妻　浦野てつ
同　安田元次郎妻　安田ヒサ
同　青木重内父　青木善之丞
同　岸野銀次郎相續人　岸野鉉雄
故歩兵上等兵勳八等功七級岩木平次郎父　岩木榮吉
故歩兵上等兵勳八等清水吉藏父　清水保次郎
同　杉浦顯二父　杉浦吉兵衛
同　鈴木新之助相續人　鈴木きみ
同　池邊光三郎母　池邊みつ
故歩兵一等卒勳八等豐田菊次郎兒　豐田德次郎
同　恩田幸吉父　恩田三次郎
同　川島國藏父　川島福次郎
同　種家末次郎母　種家みを
同　中島次平父　中島伊藏治
同　故歩兵一等卒中谷藏母　中谷ゆん
故歩兵一等卒勳八等長島源兵衛妻　長島たい
同　潮要三郎父　潮八十吉
同　柳下喜左エ門女　柳下せい
同　越塚八百吉母　越塚スイ
同　小林亨三郎父　小林儀十郎

前同文（以上三十九年四月一日賞勳局）

許可　7295号　発行